# 第57回白門祭

# 当日用ガイドブック

準備日　11月2日（木）

白門祭　11月3日（金）～6日（月）


中央大学白門祭実行委員会多摩事務局

TEL 042-674-2899　MAIL hakumonsai@gmail.com

WEB https://hakumonsai.com

X(旧Twitter) @hakumonsai　Instagram @hakumonfes_chuo


白門祭期間中は当冊子を必ず携帯してください。

57th

# 目次

Tama


## 1. 開催概要

p.1 今年度の白門祭について
感染症対策

## 2. 各種利用時間案内

p.2 11 月 2 日（木）【準備日】
11 月 3 日（金）～ 11 月 6 日（月）【白門祭】

## 3. 各種サービス

p.4 本部プレハブ
木材・氷・有料レンタル器材引換所
P1 ライトコート
ステージ PA 席

## 4. 全企画共通の禁止事項

p.5 酒類・ノンアルコール飲料
喫煙
宣伝行為
その他

## 5. 全企画共通の注意事項

p.6 飲食物・物品の販売
掲示板の使用
看板の設置位置
掲示用権利証・控室用権利証・
サークル室用権利証
水道
物品・貴重品の紛失・盗難
雨天時
その他

## 6. 企画実施場所別の注意事項

p.8 室外企画
室内企画
ステージ企画
C スクエア企画

## 7. 時間帯責任者制

p.13 時間帯責任者
時間帯責任者証
その他の注意事項

## 8. 酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて

p.15 酒類の取扱いについて
ノンアルコール飲料の取扱いについて

## 9. 食品衛生

p.17 飲食物の名称について
食品の提供について
既製品企画・飲食物の景品配布について
調理品企画について
その他の注意事項

## 10. 水道の使用

p.25 利用可能な水道

## 11. 火気の使用

p.26 火気の使用
防火対策
カセットコンロの使用
ガスボンベの使用

## 12. 作業場所・休憩場所

p.32 準備日
白門祭

## 13. 企画実施教室・控室の開施錠

p.33 開施錠実施時間
注意事項
違反があった場合

The 57th Chuo university
Hakumon fest.


## 14. 控室

p.34 利用可能時間
利用上の注意事項
食品の保管について
防災上の注意事項
サークル室

## 15. 電源の使用

p.36 室内の電源

## 16. マイク・プロジェクターの使用

p.37 注意事項

## 17. 車輌入構

p.38 車輌入退構可能時間
注意事項
駐車可能場所

## 18. 無料レンタル

p.40 貸出・返却時間
物品の貸出・返却について

## 19. 調理器材有料レンタル・各種購入物引換

p.43 氷・調理器材有料レンタル・ガスボンベ引換
木材引換
屋台の作り方
貸出テント

## 20. ごみ処理

p.48 エコステーションについて
ごみの分別に関する注意事項
廃油回収について
ごみ分別表

## 21. 各企画実施日の片付け

p.50 全企画共通
室外企画
室内企画
ステージ企画
C スクエア企画

## 22. 企画最終日の片付け

p.51 全企画共通
室外企画
室内企画・控室を利用する企画

## 23. 緊急時の対応

p.52 病人・けが人
台風・豪雨
火災
地震
地震発生時の避難経路

## 24. 禁止事項一覧

p.56 禁止事項一覧

## 25. 頻出違反事項

p.59 昨年度頻出した違反事項一覧

## 構内図

p.60 連絡先

## INFORMATION CORNER

## 持ち物チェックリスト

## MEMO

## 企画情報シート

MEMO

# 1. 白門祭開催概要

## 今年度の白門祭について

白門祭を開催する上で、万全な安全対策を行うためには皆さまのご理解、ご協力が必要です。**当日用ガイドブックに記載する禁止事項および注意事項などを十分に把握してください**。

なお、**白門祭の開催方法は、「国や都の政策」「東京都の感染症拡大状況」または「中央大学の行動指針」によって変動する場合があります**。

## 感染症対策

感染症対策について、内容に変動がある場合は Web ページに掲載します。

・大学構内に入構する場合は、中央大学が定めている入構の可否の基準を遵守してください。

・基本的な感染症対策の実施を推奨します。

# 2. 各種利用時間案内

## 11 月 2 日（木）【準備日】

◆開門時間

| | |
|---|---|
| 開門時間 | 8：00 ～ 23：00 |

◆準備可能時間

| | |
|---|---|
| 企画準備可能時間<br>（撤収時間を含む） | 室外企画・ステージ企画<br>11：00 ～ 20：00<br>室内企画・Ｃスクエア企画<br>13：00 ～ 20：00 |

◆企画実施教室開施錠時間

| | | 〈参照ページ〉 |
|---|---|---|
| 企画実施教室の開錠 | 13：00 から順次 | p. 33 |
| 企画実施教室の施錠 | 19：00 から順次 | |

◆控室（サークル室以外）利用可能時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 控室利用可能時間 | 13：00 ～ 19：00 | p. 34 |

◆車輌入退構可能時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 車輌入退構可能時間 | 11：00 ～ 20：00 | p. 38 |

◆無料レンタル物品貸出・返却時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 貸出・返却時間 | 室外企画・ステージ企画<br>11：00 ～ 18：00<br>室内企画・Ｃスクエア企画<br>13：00 ～ 18：00 | p. 40 |

◆作業場所・休憩場所利用時間（ヒルトップ）

| 1 階（飲食スペース） | 2 階（作業スペース） | 3 階 | 4 階 |
|---|---|---|---|
| 11：00 ～ 18：00 | 11：00 ～ 18：00 | 封鎖 | 封鎖 |

◆木材引換可能時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 木材引換可能時間 | 11：00 ～ 12：00 | p. 44 |

◆廃油回収用ペール缶配布時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 廃油回収用ペール缶配布時間 | 13：00 ～ 15：00 | p. 48 |

## 11 月 3 日（金） ～ 11 月 6 日（月）【白門祭】

◆開門時間

| | |
|---|---|
| 開門時間 | 8：00 ～ 23：00 |

◆企画実施可能時間

| | |
|---|---|
| 企画実施可能時間 | 室外企画・室内企画・Ｃスクエア企画<br>9：00 ～ 18：00<br>ステージ企画<br>10：00 ～ 18：00 |

◆企画実施教室開施錠時間

〈参照ページ〉

| | | |
|---|---|---|
| 企画実施教室の開錠 | 8：00 から順次 | p. 33 |
| 企画実施教室の施錠 | 19：00 から順次 | |

◆控室利用可能時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 控室利用可能時間 | 室外企画・室内企画・Ｃスクエア企画<br>8：00 ～ 19：00<br>ステージ企画<br>9：00 ～ 19：00 | p. 34 |

◆車輌入退構可能時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 車輌入退構可能時間 | 8：00 ～ 20：00 | p. 38 |

◆無料レンタル物品貸出・返却時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 貸出・返却時間 | 8：30 ～ 19：00 | p. 40 |

◆有料レンタル器材貸出・返却時間（該当団体のみ）

| | | |
|---|---|---|
| 貸出時間 | 8：45 ～ 11：00 | p. 43 |
| 返却時間 | 11 月 3 日（金）～ 11 月 5 日（日）<br>17：00 ～ 19：00<br>11 月 6 日（月）<br>16：00 ～ 18：00 | |

◆休憩場所利用時間（ヒルトップ）

| 1 階 | 2 階 | 3 階 | 4 階 |
|---|---|---|---|
| 9：00 ～ 18：00 | 9：00 ～ 18：00 | 封鎖 | 11：00 ～ 14：00 |

**※2 階フラット、カフェテリア、4 階和おんは 11 月 3 日（金）～ 11 月 5 日（日）のみの営業となります。**

# 3. 各種サービス

中央大学白門祭実行委員会多摩事務局（以下、「当委員会」）は白門祭期間中、本部プレハブやステージ PA 席などで各種サービスの提供を行います。目的に合わせて利用してください。

## 本部プレハブ

本部プレハブとは、白門祭期間中、中央ステージ横に設置される仮設プレハブ（p.60 - p.61『構内図』参照）のことです。

**◆主なサービス**

・企画に関する質問対応
・落し物の管理（p.6 - p.7『全企画共通の注意事項』参照）
・教室や施設の開施錠（p.33『企画実施教室・控室の開施錠』参照）
・無料レンタル物品の貸出および返却（p.40 - p.42『無料レンタル』参照）
・廃油回収用ペール缶の配布（p.48『ごみ処理』参照）

**本部プレハブ　042-674-2899**

## 木材・氷・有料レンタル器材引換所

木材・氷・有料レンタル器材引換所とは、白門祭期間中、5・6 号館前のペデストリアンデッキ下に設置される仮設プレハブ（p.60 - p.61『構内図』参照）のことです。

**◆主なサービス**

・テント・有料レンタル器材の貸出および返却
・木材や氷の引換（p.43 - p.44『有料レンタル器材・各種購入物引換』参照）

## P1 ライトコート

P1 ライトコートとは、図書館エレベーター1F と 2 号館の間の階段を下りて通路左手側にあるスペース（p.60 - p.61『構内図』参照）のことです。

**◆主なサービス**

・ガスボンベの貸出および返却

## ステージ PA 席

ステージ PA 席とは白門祭期間中、中央ステージ、第二ステージの両ステージ前に設置される PA 席（p.60 - p.61『構内図』参照）のことです。

**◆主なサービス**

・ステージ企画に関する質問対応
・ステージの音量調節
・タイムキーパー
・機材の管理

# 4. 全企画共通の禁止事項

禁止事項に該当する行為をとった団体は企画実施を停止するなど厳正に対処します。p.56 - p.58「禁止事項一覧」と併せて参照してください。

## 酒類・ノンアルコール飲料

・**大学構内での酒類・ノンアルコール飲料の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構**（p.15『酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて』参照）

## 喫煙

・当委員会が指定した場所（p.60 - p.61『構内図』参照）以外での喫煙

## 宣伝行為

・白門プロムナード（p.60 - p.61『構内図』参照）での宣伝
・来場者の身体に触れる、取り囲む、執拗に追いかけるなどの強引な客引き
・学内掲示板（主にペデストリアンデッキ下）以外へのポスターなどの掲示
・拡声器を使用した企画の宣伝
※大規模な企画（クレセントホールでの実施など）における列整備や当委員会が必要と判断した場合は例外とします。

## その他

・「企画書」の記入内容と異なる企画の実施
・芸能人やアニメキャラクターのイラスト（手描きを含む）、写真などを無断で使用しての宣伝、販売行為
・指定された場所以外での企画実施および控室としての使用
・大学の施設および備品の破損、紛失
・当委員会の許可なく大学備品を移動させる行為
・飲食物の歩き売り、デリバリーなど企画実施場所以外での販売や受渡し
・「飲食物提供許可願」に記載されていない食品の取扱いおよび調理
・当委員会の許可なく学内で火気を使用する行為
・安全上問題がある行為、周囲に迷惑をかける行為やその他秩序を著しく乱す行為

# 5. 全企画共通の注意事項

## 飲食物・物品の販売

・飲食物や物品を販売する場合はその金額を企画実施場所のわかりやすい場所に明記してください。
　※飲食物や物品の販売にチケットなどを利用する際は、チケットなどに企画名や企画実施場所を明記してください。

## 掲示板の使用

・学内掲示板（主にペデストリアンデッキ下）の枠内でのみ掲示できます。ポスターやビラなどはサイズを最大 A2 までとし、掲示する時は養生テープを使用してください。また、ポスターには団体名、責任者氏名、学部、学年、連絡先を表面に明記して、掲示板 1 つにつき各団体 1 枚限りの掲示としてください。
・他団体に迷惑となる掲示物を発見した場合や白門祭期間外に掲示されている場合は、当委員会の判断で撤去することがあります。
・学生専用掲示板を使用する場合は中央大学サークル統一会議に申請してください。
・ポスターやビラなどは白門祭期間中のみ掲示できます。また、企画が白門祭期間の途中で終了する場合は、企画終了後、剥がしてください。

## 看板の設置位置

・他団体の企画実施に支障をきたす場合、もしくは安全上問題がある場合は、当委員会の判断で移動または撤去することがあります。

## 掲示用権利証・控室用権利証・サークル室用権利証

・参加団体総会時に配布される「掲示用権利証」をドアまたはテントの外側に掲示している団体が、室外企画や室内企画を実施することができます。
・参加団体総会時に各種権利証が配布されます。サークル室を控室として利用する場合は「サークル室用権利証」を掲示してください。また、サークル室以外の控室を利用する場合は「控室用権利証」を掲示してください。
・企画最終日の企画終了後、各種権利証は各参加団体で持ち帰り自宅で処分してください。

## 水道

・白門祭期間中、汁ものや飲料、大量の水、墨汁や絵の具などを流す場合は生協前水道、5 号館前水道または図書館前仮設水道を利用してください。詳しくは p.25「水道の利用」を参照してください。
　**※大学構内のトイレや指定された場所以外の水道、排水溝には絶対に流さないでください。**

## 物品・貴重品の紛失・盗難

・白門祭期間中は大学構内で物品や貴重品の紛失・盗難などが頻発しています。特に貴重品は携帯するなどして責任をもって管理してください。紛失・盗難などについて、当委員会では一切の責任を負いかねます。
・落し物は白門祭最終日 11 月 6 日（月）まで本部プレハブ（p.60 - p.61『構内図』参照）で管理しています。
**※白門祭終了後の 11 月 7 日（火）以降は庶務課に問い合わせてください**。

庶務課　042-674-2210

## 雨天時

中央ステージ、第二ステージなどの屋根のない企画実施場所は、雨天時に当委員会の判断で企画を中止にする場合があります。また、ペデストリアンデッキ下などの屋根のある企画実施場所であっても、企画を中止にする場合があります。

## その他

・**「企画書」に記入した準備開始、企画開始、企画終了、撤収完了時間を厳守してください**。
・**火気を使用する団体は防火対策として、市販のＬ字型のレンジガードを購入して設置してください**。詳しくは p.26 - p.31「火気の使用」を参照してください。
・「マイク・プロジェクター設置依頼書」を事前に提出した団体以外は、教室に備え付けのマイクおよびプロジェクターを使用することができません。
・「車輌入構証」の発行を受けた団体以外は、大学構内に車輌で入構することができません。
・事前に申請した団体以外は、大学が無料で貸し出す物品の一部を借りることができません。詳しくは p.40 - p.42「無料レンタル」を参照してください。
・「出演者承諾書」を事前に提出した団体以外は、著名な人などを招致して行う企画を実施することができません。また、出演者の都合などで「企画書」に記入した内容に変更が生じた場合は、必ず当委員会に連絡してください。
・参加費を徴収する企画は、事前に参加者に対して企画内容を十分に説明し同意を得てから参加費を徴収してください。
・待機列が発生した場合は、来場者による通行の妨げや他の企画への割込みが起こらないよう、列整備を行ってください。

# 6. 企画実施場所別の注意事項

## 室外企画

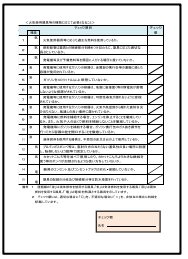
### 企画実施場所（スパン）

各企画には室外エントリーで決定したスパンが割り当てられています。スパンは 10 月 29 日（日）までに当委員会がガムテープで区画し、スパンごとに番号を記入します。事前に割り当てられたスパンを確認するようにしてください。スパン番号は「企画情報シート（当冊子裏面）」に記載してあります。なお、各ブロックの位置については p.60 - p.61『構内図』を参照してください。室外企画の長机の配置については、室外企画の『参加者必携本』p.38「企画実施場所」を参照してください。

### スパン使用上の注意事項

- **通行の妨げや他団体への迷惑になるので、企画で使用する物品や個人の荷物はスパンからはみ出さないようにしてください**。
- **点字ブロックの上に物を置かないでください**。
- **倒壊防止のため、企画を実施していない時は屋台およびテントを倒しておいてください**。
- 屋台およびテントが倒れていない場合、当委員会スタッフが倒したり、柱に移動、固定したりすることがあります。
- **油や粉などで地面が汚れることが想定される場合は、地面に段ボールやビニールシートを敷くなどの対策をとってください**。地面が汚れた場合は、各団体が責任を持って清掃してください。
- 待機列が発生した場合、来場者による通行の妨げや他の企画への割込みが起こらないように、列整備を行ってください。
- 誘導や列整備を行うために、スパン外の地面にガムテープを貼ったり、目印を置いたりしないでください。
- 白門祭当日の入構受付で配布する**「露店等チェックリスト」を確認した上でチェックをつけ、屋台の正面の柱など、通路側の目立つ場所に掲示し、事前に位置を把握しておいてください**。詳しくは以下の「露店等チェックリスト」を参照してください。

露店等チェックリスト



・白門祭当日の入構受付で配布する**「防火用水・消火器配置図」を屋台の正面の柱など、すぐに確認できる場所に掲示し、事前に位置を把握しておいてください（p.53『防火用水・消火器配置図』参照）**。

### ペデストリアンデッキ下での企画

・屋台の作り方については、Web ページ『参加団体の方へ』に掲載されている「屋台の作り方」を参照してください。
・テントの立て方については、Web ページ『参加団体の方へ』に掲載されている「テントの立て方」を参照してください。

### セントラルプラザでの企画

・過度な接触やモッシュなどの、安全対策上適切でない行為は禁止とします。

## 室内企画

### 教室利用上の注意事項

・教室内のテレビや DVD プレーヤーなどは使用することができません。
・ボルトで固定された机や椅子は取り外さないでください。また、**大学備品を当委員会の許可なく教室内外へ移動させないでください**。
・**蛍光灯は取り外さないでください**。各号館全体の停電につながるおそれがあります。
・二重のタコ足配線（電源タップに別の電源タップを繋いだ配線）は行わないでください。各号館全体の停電につながるおそれがあります。
・電気容量を超えた場合はブレーカーが落ち、各号館全体の停電につながるおそれがあります。各教室の電気容量は p.36「電源の使用」を参照してください。ブレーカーが落ちてしまった場合は直ちに本部プレハブに連絡してください。なお、復旧までには時間がかかります。

| 本部プレハブ　042-674-2899 |
|---|

・**教室内の備品を本来の用途とは異なる目的で使用することはできません**。
・音量は他の企画の迷惑にならない大きさにしてください。
・芳香剤など匂いの残るものは、使用することができません。
・「掲示用権利証」は利用する教室のドアの外側に掲示し、企画最終日の企画終了時まで外さないでください。

## 室内を装飾する場合の注意事項

・ガムテープや接着剤を使用すると壁の塗装が剝がれたり、跡が残ったりするおそれがあるので壁や床を装飾する場合は、**必ず養生テープを使用してください**。
・**蛍光灯やスクリーンおよびその周辺には装飾を行わないでください**。
・**危険防止のため、窓への装飾は行わず常に開放できるようにしてください**。

## 防災上の注意事項

・**室内は火気厳禁です**。カセットコンロ、電熱器（IH コンロなど）、お香、ろうそくおよび炭火の使用はできません。また、喫煙はできません。
・**消火栓、消火器、非常口、防火扉の前、廊下、階段、踊り場などには一切荷物を置かないでください**。
・避難経路確保のため、ドアは常に開放できるようにしてください。

## 室内パフォーマンス企画を実施するにあたって

過度な接触やモッシュなどの、安全対策上適切でない行為は禁止とします。

## ステージ企画

### 企画を実施するにあたって

- **「ステージ企画協議会」で決定した時間を厳守し、必ず企画時間内に撤収してください。いかなる理由があっても設けられた時間の超過は認めません。演目を強制中断する場合や次年度の枠数にペナルティを課す場合があります**。
- 演目の準備や転換を円滑に行うために、提出したセッティング図（PA 表）と本番のセッティングを変更しないでください。
- 各団体の演目時間は 1 枠 30 分です。**30 分の内訳は準備、撤収 10 分、演目 20 分です**。
- 当日の中央ステージや第二ステージの PA の操作担当者を各団体から選出する必要はありません。なお PA に関して、中央ステージは PA 業者、第二ステージは編成部の指示に従ってください。
- SE を流す場合は、SE を流す人を事前に決めたうえで、担当者は PA 席に来てください。iPod やウォークマンなどイヤホンジャックが刺さる物、iPhone の場合は変換端子を用意してください。
  ※CD のみでは SE を流すことはできません。
- 企画実施中はステージを汚さないようにし、発生したごみは責任を持って処理してください。
- 貸出機材は壊さないように丁寧に扱ってください。
- 雨天時には、当委員会の判断で企画を中止にする場合があります。その場合は、編成部の指示に従ってください。なお、演目の振り替えはありません。
- **企画実施当日に生じた疑問などは、各ステージの PA 席（p.60 – p.61『構内図』参照）で確認してください**。

## Ｃスクエア企画

### 教室利用上の注意事項

- 和室以外の企画実施場所や、控室での水分補給を除く飲食はできません。
- **物品を使用する場合は当委員会の指示に従い、指定された時間を必ず守ってください**。
- Cスクエア前における看板設置については、後日配布する資料を参照してください。
- **蛍光灯やスクリーンおよびその周辺には装飾を行わないでください**。
- 危険防止のため、窓への装飾は行わず常に開放できるようにしてください。

・ガムテープや接着剤を使用すると壁の塗装が剝がれたり、跡が残ったりするおそれがあるので壁や床を装飾する場合は、**必ずマグネットを使用してください**。また、マグネットを使用できない場所への装飾はできません。
・**ドアに貼った掲示物は、企画終了後に剥がしてください**。
・**板張り練習室では室内用シューズを使用してください**。

## 防災上の注意事項

・**室内は火気厳禁です**。カセットコンロ、電熱器（IH コンロなど）、お香、ろうそくおよび炭火の使用はできません。また喫煙はできません。
・**消火栓、消火器、非常口、防火扉の前、廊下、階段、踊り場などには一切荷物を置かないでください**。
・避難経路確保のため、ドアは常に開放できるようにしてください。

# 7. 時間帯責任者制

時間帯責任者制はすべての企画を対象にした制度です。企画実施中は企画実施場所に時間帯責任者を必ず配置してください。

## 時間帯責任者

違反行為が行われないよう自身の所属する団体の企画を監督する役割です。**原則として、「企画書」に記載した責任者・副責任者が時間帯責任者となります**。責任者・副責任者が企画実施場所にいることができない時間帯のみ、その他の団体メンバーを時間帯責任者として立ててください。

### 時間帯責任者証の義務

・担当の時間帯において『参加者必携本』および当冊子に基づき自身の所属する団体の企画を監督してください。

・**担当の時間帯において、当委員会からの注意を企画実施場所にいるメンバーに共有してください**。

・**当委員会からの注意を前後の時間帯責任者から引き継ぎ、同じ違反が起きないように務めてください**。

・担当の時間帯において、重大な違反が発生し責任者が当委員会より呼び出された場合は、責任者とともに本部プレハブまで来てください。

## 時間帯責任者証

・**時間帯責任者は担当する時間帯において、「時間帯責任者証」を必ず首にかけるようにしてください**。当委員会は「時間帯責任者証」を首にかけている人を時間帯責任者とみなします。

・**「時間帯責任者証」は参加団体総会時に配布し、各団体の企画最終日に本部プレハブ（p.60 – p.61『構内図』参照）横のインフォメーションコーナーで回収します**。

・「時間帯責任者証」は各団体の企画最終日まで各団体で保管してください。

### 時間帯責任者証の再発行

「時間帯責任者証」を紛失した場合は、再発行することができます。再発行を希望する場合は、本部プレハブ（p.60 - p.61『構内図』参照）に当冊子を持参し、当委員会スタッフに「時間帯責任者証」の再発行を希望する旨を伝えてください。

## その他の注意事項

・**時間帯責任者が企画実施場所に不在の場合は、企画を一時中止することがあります**。
・責任者は時間帯責任者を把握しておいてください。
・時間帯責任者になる予定の人は、『参加者必携本』および当冊子に事前に目を通しておいてください。
・やむを得ず企画実施場所を離れる場合は、必ず代理を立ててください。
・時間帯責任者が著しく義務を怠っている場合は企画を中止します。
・時間帯責任者、あるいは時間帯責任者を担う責任者・副責任者が、常に１人以上企画実施場所にいるように事前にシフトを組んでおいてください。
・白門祭期間中、当委員会からの注意を団体メンバーに共有できるようにメモ帳などにまとめて記入してください。

# 8. 酒類・ノンアルコール飲料の取扱いについて

過去にあった飲酒事故が原因となり、白門祭期間中はノンアルコール飲料を含め大学構内全面禁酒です。酒類に関する事故が発生した場合は、白門祭が中止となるおそれがあります。

企画実施場所、控室およびサークル室を対象に、企画実施可能時間内と夜間において、違反行為がないか見回りを行います。違反があった場合は、企画停止などの厳しい措置をとるので注意してください。

## 酒類の取扱いについて

・**大学構内での酒類の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構は禁止です**。
・白門祭期間中に酒類に関する違反が発生した場合、**その時点で企画停止およびその団体に対して今後数年間の企画実施を認めないなどの厳しい措置をとることがあります**。
・準備日より前に大学構内に持ち込まれた酒類であっても、白門祭期間中に発見された場合は、酒類に関する違反に当たります。

## ノンアルコール飲料の取扱いについて

・大学構内全面禁酒に伴い、**白門祭期間中は大学構内でのノンアルコール飲料の摂取、持込、所持および販売を禁止します**。
・準備日より前に大学構内に持ち込まれたノンアルコール飲料であっても、白門祭期間中に発見された場合は、酒類に関する違反に当たります。

# No Alcohol Allowed!!

# 白門祭は全面禁酒

白門祭は全面禁酒

白門祭期間中（11 月 2 日～ 11 月 6 日）は大学構内での以下の行為を**禁止**します。

酒類・ノンアルコール飲料の**摂取、持込、所持、販売**および**酒気帯び入構**

サークル室に酒類、ノンアルコール飲料がある場合は白門祭前日までに**処分**をお願いします。

万が一上記の行為を行った場合、**企画停止**や**退構**などの措置をとらせていただきます。

また、上記の行為を発見した場合は下記の連絡先までご連絡ください。

本部プレハブ　Tel：042-674-2899

# 9. 食品衛生

食品衛生に関する事故が発生した場合、白門祭が中止となるおそれがあります。事故が発生しないように細心の注意を払ってください。

企画実施場所と控室を対象に、企画実施時間内と夜間において、違反行為がないか見回りを行います。違反があった場合は、飲食物の回収や廃棄、企画停止などの厳しい措置をとるので注意してください。

## 飲食物の名称について

飲食物の名称は以下の表を参考にしてください。

| | 内容 |
|---|---|
| 食材 | 調理前の材料（例：バナナ、小麦粉、牛乳） |
| 調理品 | 調理をした食材（例：パンケーキ、焼きそば） |
| 既製品 | 市販・密閉・個包装をそのまま提供するもの |
| 食品 | 調理品と既製品の両方 |
| 飲食物 | 食品と飲料の両方 |
| 商品 | 提供直前の飲食物 |

## 食品の提供について

・**「飲食物提供許可願」に記入していない飲食物は使用、提供することができません**。
・衛生面の問題から、**飲食物の歩き売りやデリバリーなど企画実施場所以外での販売や受渡しは禁止です**。
・チケット（食券）を販売する場合は、引き換えをすることができない状態や返金の有無などの問題が起こらないよう、十分注意して行ってください。
※チケット（食券）に関する問題について、当委員会では一切の責任を負いかねます。
・企画実施前後の手洗いと消毒に加え、定期的な手指消毒を行ってください。
・調理品企画では、金銭の取扱いを担当する人と、調理と飲食物提供を担当する人を分けてください。
・既製品企画では金銭の取扱いを担当する人と、飲食物提供を担当する人を分けてください。

・机やトレーなどのスタッフ、来場者が触れるものや、来場者の触れる飲食物は定期的に消毒してください。
・調理実施時、手指消毒をする必要があるため**火気から離れた場所にアルコール消毒液を設置してください**。
・食品衛生上の観点から、**容量 18L 以上で、蓋・蛇口のついた水タンクを用意してください**。
※蛇口については、即時に水の排出をコントロールできる機構を有し、両手を離した状態で手洗いをすることができるものを用意してください。また、必ず排水を受けるバケツなどの容器も用意してください。
・食品衛生上の観点から、蓋の付いたごみ箱を用意してください。
※ごみ箱の形態については、蓋付きの物であれば、指定はありません。
・待機列が発生した場合、来場者による通行の妨げや他の企画への割込みが起こらないよう、列整備を行ってください。
・今年度より、**室外で飲食物を提供する場合は、テントおよびウエイトを有料レンタルする必要があります**。
・サイズ・価格などテントに関する詳細な情報は Web ページを参照してください。

## 既製品企画・飲食物の景品配布について

**飲食物の景品を配布する場合は、市販かつ個包装で常温保存可能な既製品のみ提供することができます**。

### 保管に関する注意事項

食品衛生における事故防止のため、白門祭期間中の企画実施時間内と夜間に、当委員会が飲食物を提供するすべての団体の企画実施場所と控室の見回りを行います。**「飲食物提供許可願」に記載されていない事項（食品、保管方法）に関する問題を発見した場合は、当委員会が飲食物を回収・廃棄し、控室あるいは企画実施場所、またはその両方の施錠を行います**。

以下の保管方法を厳守してください。

・**飲食物を保管する場合は商品のパッケージに記載されている方法に従ってください**。記載のない飲食物は、当委員会に相談してください。
・飲食物の消費期限および賞味期限を厳守してください。
・飲食物に直射日光や雨などが当たらないように保管してください。
・飲食物は地面や床に直置きせず、机や椅子の上など、地面から離れたところで保管してください。
・**既製品企画は大学構内で保管する場合、控室でのみ保管することができます**。
・**景品を配布する企画は大学構内で保管する場合、企画実施場所と控室でのみ保管することができます**。

・夜間の飲食物の保管については以下の通りです。注意事項に従って保管してください。

| 食品 | 保管の可否 | 注意事項 |
|---|---|---|
| 開封した飲食物、<br>常温保存できない飲食物 | × | 一度開封した飲食物や常温保存できない飲食物が保管されていた場合は、当委員会が回収・廃棄します。 |
| 未開封の状態で常温保存が可能な飲食物 | ○ | 窓際などの直射日光が当たる場所を避けて保管してください。 |

## 調理品企画について

**食品衛生に関する事故が起きた場合は、その企画を停止します**。雨天時、企画実施場所に設置するテントで雨を遮れないなど、**企画実施場所に雨が吹き込んでいる場合は、企画を中止する可能性があります**。

以下の事項を厳守してください。

・**原則として、提供直前に加熱処理を行うことができる食材のみ取り扱うことができます**。

・食材に触れた調理器材は定期的に洗浄・消毒し、清潔な状態を維持してください。

・**原則として、当日に調理を行ってください。また、調理品と使い残した食材は翌日に持ち越さず、すべて廃棄してください**。

・**生もの、生クリーム、牛乳は食材として加熱調理を行う場合のみ取り扱うことができます**。

・**食材のカットなど、刃物を使った仕込みは、企画実施場所では行うことはできません**。詳しくは p.20 - p.21「大学構内での調理に関する注意事項」を参照してください。

・「飲食物提供許可願」の誓約事項を厳守してください。

### 調理品担当者に対する注意事項

・爪を短く切っている状態で調理を行ってください。

**※企画実施場所では爪を切らないでください**。

・原則として、清潔な衣服の上に上半身まで覆うことのできるエプロン、三角巾、マスクを着用してください。

・必ず使い捨てのビニール手袋を着用して調理を行い、**素手で調理を行わないでください**。手袋はこまめに交換してください。

・飲食物を取り扱う前後やトイレに行った後、お金に触れた後は、手をよく洗い消毒してください。
・体調の悪い（腹痛や熱、便がゆるいなどの症状がある）人は当委員会に申し出た上で、指示に従ってください。

## 自宅での調理に関する注意事項

・食中毒防止のため、自宅で行うことができる調理は当日の朝以降に行ってください。ただし、原則として野菜の皮むき、カットのみ前日に行うことができます。
・調理場所や調理器材は洗浄・消毒をしてから使用してください。
・生肉、生魚を扱う場合は、専用の包丁やまな板を使用し、他の食材（野菜など）と接触しないようにしてください。
・**当日自宅から企画実施場所へ移動する場合や大学構内で保管する場合は、すべての食材を氷または保冷剤を入れたクーラーボックスに入れて冷蔵保存してください**。

## 大学構内での調理に関する注意事項

・**原則として、企画実施場所での調理は、提供直前の加熱調理のみ行うことができます**。
・**原則として、すべての食材は提供する直前に、企画実施場所で十分に加熱調理をしてください**。ただし、ところてん、バナナ、缶詰は加熱調理せずに提供することができます。
※缶詰や果物は中身をカットした場合は、提供する直前に、切り口を十分に加熱調理してください。
・大学構内では企画実施場所でのみ調理を行うことができます。控室やサークル棟、C スクエア、給湯室、大学構内の水道など企画実施場所以外で調理を行うことはできません。
・**大学構内では食品衛生上、刃物類の調理器材（包丁、調理用はさみ、ピーラーなど）を一切使用することができません**。

・調理は以下の表の通りの時間と場所でのみ行うことができます。刃物類の調理器材（包丁、調理用はさみ、ピーラーなど）を使用する調理は、前日および当日の朝に行ってください。調理場所は、自宅の台所または水道設備が整った清潔な場所（例：市民センターの調理室）で行ってください。

| | 行うことができる調理 | 調理場所 |
|---|---|---|
| 前日 | 野菜の皮むき、カット | 自宅の台所、<br>水道設備が整った清潔な場所<br>（例：市民センターの調理室） |
| 当日朝 | 粉もののタネの混ぜ合わせ、<br>食材のカット | |
| 提供直前 | 加熱調理 | 企画実施場所 |
| | 粉もののタネの混ぜ合わせ | 図書館前仮設水道テント |

・**加熱調理を行う場合は、必ず立って行ってください**。

・**当日に調理品を大量に作り置きすることはできません**。必ず、直前に調理したものを提供してください。原則として、加熱調理後 30 分以内に提供するようにしてください。

※加熱調理後 2 時間以上経過した調理品は廃棄してください。

・食材、特に肉類は小さくカットしておき、**中まで火をよく通してください**。また、**大きな鍋を使用する汁ものは、提供直前までかき混ぜてよく加熱してください**。加熱が十分でない場合、食中毒の原因となります。

・食材を水洗いした場合は、必ず加熱調理してから提供してください。

・解凍が必要な食材を取り扱う場合は、生焼け防止のため必ず解凍されていることを確認してから加熱調理してください。

※**解凍は、氷または保冷剤の入ったクーラーボックスに入れて冷蔵解凍してください**。流水解凍や自然解凍は、食材の劣化につながるため、控えてください。また、解凍時間の指示がある場合は、それに従ってください。

・飲料を混ぜる時は、清潔な使い捨てのマドラーを使用してください。

・火気の使用に関しては p.26 - p.31「火気の使用」を参照してください。

・調理器材の洗浄は、生協前水道、5号館前水道、または図書館前仮設水道（p.60 - p.61『構内図』参照）を利用し、給湯室やトイレ内の洗面台は利用しないでください。

## 粉もののタネに関する注意事項

・**粉もののタネの混ぜ合わせは、その日使用する分のみを当日の朝、自宅の台所（大学構内以外の水道設備が整った清潔な場所）で行ってください**。
・**混ぜ合わせたタネは、タッパーなどの清潔な密閉容器に移し、氷または保冷剤を入れたクーラーボックスに入れて運搬、保管してください**。
・その日混ぜ合わせたタネが余った場合、すべて廃棄してください。
・粉もののタネが足りなくなってしまった場合、追加で作る分は粉ものテントでのみ混ぜ合わせることができます。粉ものテントは、1団体2名まで入場可能です。利用は20分以内に収めてください。
・粉ものテントは、図書館前仮設水道に設置されます。
・追加で混ぜ合わせる場合は、以下のものを持参してください。

・材料（必ず氷または保冷剤を入れた清潔なクーラーボックスや袋に入れて持参）
・混ぜ合わせるための調理器材（ボウル、泡立て器、箸など）
・調理時に必要な衛生用品（使い捨てのビニール手袋、ふきんなど）
・タッパーなどの清潔な密閉容器

※上記のものについて、当委員会からの貸出はありません。
・**粉ものテント内で混ぜ合わせた場合も、タッパーなどの清潔な密閉容器にその場で移して保管してください**。当日、ボウルでタネを運搬、保管しているのを発見した場合は、タッパーなどの密閉できる容器を用意するまで追加の混ぜ合わせを許可することができません。

◆粉ものテント使用可能時間

| | 11月3日(金) ～ 11月6日(月) |
|---|---|
| 粉ものテントの使用可能時間 | 11 ： 00 ～ 15 ： 30 |

※準備日の11月2日（木）は使用できません。
・用意できるスペースに限りがあるため、**原則として、当日の朝に自宅の台所で1日分のタネを混ぜ合わせてきてください**。
・**特に昼頃（12：00 ～ 14：00）は混雑が予想され、企画がスムーズに実施できない場合があります**。
・混雑時は当委員会の指示に従い、待機してください。

## 夜間の大学構内での保管に関する注意事項

食品衛生における事故防止のため、白門祭期間中の企画実施時間内と夜間に、当委員会が飲食物を提供するすべての団体の企画実施場所と控室の見回りを行います。**「飲食物提供許可願」に記載されていない事項（食品、保管方法）に関する問題を発見した場合は、当委員会が食品を回収・廃棄し、控室の施錠を行います**。

以下の保管方法を厳守してください。

・**食材を保管する場合は、商品のパッケージに記載されている方法に従ってください**。
・自宅ではすべての食材を冷蔵庫および冷凍庫で保管してください。
・食材の消費期限および賞味期限を厳守してください。
・食材に直射日光や雨が当たらないように保管してください。
・**食材は地面や床に直置きせず、机や椅子の上など地面から離れたところで保管してください**。
・食材はむき出し（ラップなどで覆われていない状態）で保管しないでください。
・**企画実施時間以降は室外で食材を保管することはできません**。
・**冷蔵保存のためにクーラーボックスを使用する場合は、氷または保冷剤を必ず入れ、常に冷えた状態にしてください**。
・**必ずその日に使用する分だけ開封してください**。一度開封したもので常温保存可能なもの以外は、翌日以降使用することができません。常温保存可能であっても、封をしっかりと閉めてください。
・冷蔵保存する必要がある食材は、**開封、未開封関係なく、一度構内に持ち込んだものは翌日以降使用することができません**。
・食材を入れる容器はすべて蓋のついたものを使用し、砂埃や雨水、虫などが入らないようにしてください。

## 保管に関する注意事項

◆控室での保管

・**基本的に食品はすべて持ち帰ってください**。
・食材の保管の可否については以下の通りです。注意事項に従って保管してください。

| 食材 | 保管の可否 | 注意事項 |
|---|---|---|
| 開封されていても<br>常温保存が可能な食材 | ○ | 保管する場合は、封をしっかり閉めてください。封が開いた状態で保管されていた場合は、食材を回収・廃棄します。 |
| 未開封の状態で<br>常温保存が可能な食材 | ○ | 直射日光が当たる場所を避けて保管してください。 |
| 開封、未開封関係なく<br>冷蔵保存する必要が<br>ある食材 | × | 氷または保冷剤を入れていても、クーラーボックスで保管することはできません。**冷蔵保存が必要な食材は開封、未開封関係なく必ず自宅で廃棄してください**。保管されていた場合は、食材を回収・廃棄します。 |

・**食材の保管方法については、食材のパッケージに記載されている通りに保管してください**。ただし、いくつかの食材はパッケージに記載されていない特別な保管方法となるので注意してください。特別な保管方法に関しては、p.24「保存方法が特別な食材」を参照してください。
・**食材は床に直置きせず、机や椅子の上など地面から離れたところで保管してください**。
・控室では必要数以上の食材を保管しないでください。
・**控室で保管できない食材があった場合や適切な方法で保管されていなかった場合は、当委員会が食材を回収・廃棄し、控室の施錠を行います**。
・**調理器材・容器包装が清潔な状態で保管されていない場合は、当委員会が回収します**。
・調理器材を保管する際は、よく洗った上で**水気を十分に切ってください**。

◆控室以外での保管

**ペデストリアンデッキ下など控室以外の場所で保管することはできません**。発見した場合は、当委員会が食材を回収・廃棄します。

### 保存方法が特別な食材

・開封後に常温保存可能な食材や調味料でも、元々入っていた容器から別の容器に移した場合、夜間に教室で保管することはできません。自宅に持ち帰って冷蔵保存してください。
・たまごはパックの開封、未開封に関係なく冷蔵保存してください。夜間に教室で保管することはできません。

## その他の注意事項

・**市販の個包装の既製品、レトルト食品の加工はしないでください。また、加熱調理後はトッピング、盛り付け以外の加工は行わないでください**。
・雨天時に濡れた食材や、砂埃が入ってしまった食材は使用しないでください。
・提供する容器や箸などは必ず清潔で使い捨てのものを使用し、衛生面に注意して取り扱ってください。
・材料の保冷のためにクーラーボックスを使用する際は、**原則温度計を使用してクーラーボックス内部が 10℃以下に保たれるようにしてください**。
・洗い物などに関してはp.25「水道の利用」を参照してください。
・ごみの分別に関してはp.48「ごみ処理」を参照してください。
・当冊子に記載されていない食品でも、提供方法や保存方法に制限がかかる場合があります。不明な点があれば、白門祭実行委員会多摩事務局 LINE 公式アカウントに相談してください。

# 10. 水道の利用

## 利用可能な水道

・白門祭期間中、汁ものや飲料、大量の水、墨汁や絵の具などを流す場合は、生協前水道、5 号館前水道または図書館前仮設水道を利用してください。**大学構内のトイレや指定された場所以外の水道、排水溝には絶対に流さないでください**。水道の場所は p.60 - p.61「構内図」を参照してください。

・洗い物をする場合は生協前水道、5 号館前水道または図書館前仮設水道を利用してください。**ただし、図書館前仮設水道のみ、利用時間が異なります**。詳しくは下記の表を参照してください。

**◆図書館前仮設水道の利用時間 11 月 3 日（金）～ 6 日（月）**

| | 粉もののタネの混ぜ合わせ専用（洗い物不可） | 通常利用可 |
|---|---|---|
| 利用時間 | 11：00 ～ 15：30 | 16：00 ～ |

### 注意事項

・**1 団体当たりの利用時間は 20 分、利用者は原則 2 名までです**。

・16：00（最終日は 15：00）以降は水道の混雑が予想されます。空いている時間を見計らって利用してください。

・**粉もののタネの混ぜ合わせは 11：00 ～ 15：30 の間、図書館前仮設水道でのみ可能です**。

・**洗剤やスポンジ、雑巾、ふきんなどは各団体で用意してください**。

・調理器材は、水道を使用する前にふきんで汚れを拭き取って、洗剤を使用して洗ってください。特に、油や粉もののタネがついた調理器材および容器をそのまま洗うと水道が詰まる原因となります。必ず汚れをすべて拭き取ってから洗ってください。

・汚れを拭き取る時は、水道付近に設置されている机の上で行ってください。

・地面で汚れを落とす時、洗剤は使用しないでください。

・有料レンタル器材を洗い終わった後は、ふきんなどの柔らかい布類で水分を拭き取ってください。**新聞紙などの紙類は絶対に使用しないでください**。

・**耐熱ボードを水で濡らすと破損しやすくなるため、水道では洗わず、乾いた雑巾などで軽く汚れを落としてから返却してください**。

・汁ものを流す時は、水道に設置されている三角コーナーを通して流してください。

・**ペンキは水道に流さず、近くのエコステーションで捨ててください**。エコステーションの場所は p. 60 - p.61「構内図」を参照してください。

・水道が詰まった場合は、直ちにスタッフに連絡してください。

・利用後は手と蛇口をハンドソープで洗ってください。

# 11. 火気の使用

白門祭期間中に火気における事故が１件でも発生した場合は、次年度以降の火気の使用が禁止となるおそれがあるので注意してください。

## 火気の使用

・**原則として、有料レンタル器材以外の火気の使用を禁止します**。
・有料レンタル器材の貸出および返却については p.43 - p.44「調理器材有料レンタル・各種購入物引換」を参照してください。
・**白門祭当日の入構受付で配布する「防火用水・消火器配置図」を屋台の正面の柱など、すぐに確認できる場所に掲示し、事前に位置を把握しておいてください（p.53『防火用水・消火器配置図』参照）**。

### 注意事項

・**火災が発生した場合は、必ず当委員会に連絡してください**。
・**個人の判断で消防車を要請しても大学構内に入構することはできないので、要請しないでください**。
・火災発生時の対応は p.52 - p.54「緊急時の対応」を参照してください。
・点火する時は、炎をしっかり見て、炎が青色であることと安定した音を出していることを確認してください。炎が赤い場合は不完全燃焼の状態であり、「ボオオッ」という音がする場合は空気の量が過剰な状態です。
・火を消す時は、**必ずガス器具の元栓を閉め**、火が完全に消えたことを目で確認してください。
・**火気は可燃物（屋台の木材など）から 15cm 以上離して設置し、使用中は可燃物を近くに置かないでください**。
・火気と来場者との距離を十分にとり、来場者に油が跳ねたり、鉄板が通路に出たりしないようにしてください。
・耐熱ボードの使用の有無に関わらず、**火気を地面や椅子の上に置いて使用しないでください**。
・**引き出しのある調理器材（焼き鳥器、クレープ焼き器およびセイロ）には水を入れて使用し、調理中も水の量をこまめに確認してください**。

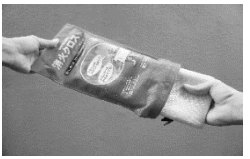
## 防火対策

### 消火クロス

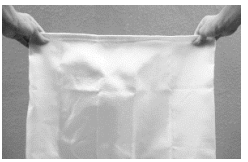
・火気を使用する企画は、企画実施場所に必ず消火クロス（p.40 - p.42『無料レンタル』参照）を用意してください。

・**油から発火した時は、素早く消火クロスをかぶせてください。爆発する危険性があるので、水は絶対に使用しないでください**。
・破損や汚れ防止のため、**緊急時以外は袋から取り出さないでください**。
・使用手順は以下の通りです。

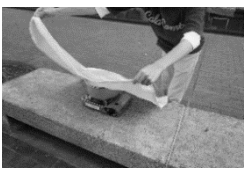
① 袋を開け、消火クロスを取り出してください。



② 消火クロスをなるべく体から離し、両手で持ってください。



③ 燃えている鍋や鉄板の上に消火クロスをかぶせ、コンロの火を止め、10分以上放置してください。その間は絶対に目を離さないでください。

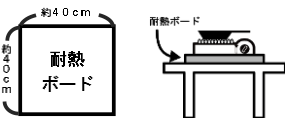


## 耐熱ボード

・火気を使用する企画は、企画実施場所に必ず耐熱ボード（p.40 - p.42『無料レンタル』参照）を用意してください。
・**使用する調理器材が耐熱ボードからはみ出ないように、調理器材の大きさに対応する枚数を使用してください**。
・**耐熱ボードを水で濡らすと破損しやすくなるため、水道では洗わず、乾いた雑巾などで軽く汚れを落としてから返却してください**。
・ビニールシートは火気の熱で溶けるおそれがあるため、耐熱ボードの下には敷かないでください。

◆耐熱ボードの使い方

・机などの調理台の上に耐熱ボードを敷き、その上で火気を使用してください。



## レンジガード

・**火気を使用する場合は、市販のレンジガード（コンロの周囲を囲む金属製の板）を購入して設置し、ガスコンロと屋台との間を遮ってください**。
・レンジガードは市販でＬ字型のもののみ使用することができます。**自作のものや、コの字型のものは使用しないでください**。
・使用する調理器材がレンジガードの大きさを超えないように、**調理器材の大きさに対応する大きさのレンジガードを使用してください**。
・レンジガードには直接火が当たらないようにしてください。
・油汚れがついたまま使用すると引火するおそれがあります。常に汚れのない状態を維持してください。

# カセットコンロの使用

## 禁止事項

・明らかに老朽化の激しいカセットコンロの使用
・カセットコンロを覆うような大きな調理器材の使用
・カセットコンロを２つ以上繋げての使用
・その他危険を伴う使用

## 注意事項

・カセットボンベはカセットコンロに指定されているものを使用し、表示通り正しくセットしてください。
・カセットボンベは使用時以外、必ずカセットコンロから外して保管し、屋外には放置しないでください。
・カセットボンベは各団体で保管してください。
・カセットボンベや五徳は正しく設置し、安全に使用してください。
・カセットボンベは必ず使い切り、ガス抜きをせずにエコステーション（p.60・p.61『構内図』参照）に持ってきてください。**ピン・カンなどと混ぜないでください**。
・カセットコンロなどの粗大ごみをエコステーションで回収することはできません。各団体で持ち帰って処分してください。

カセットボンベ

五徳

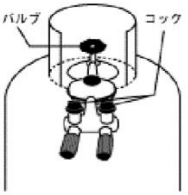
# ガスボンベの使用

ガス漏れが発生した場合は、ガスボンベの元栓を閉めた上で、必ず当委員会に連絡してください。

## ゴム管の使用・接続

・ゴム管を接続する場合は、見えないところを通したり、折り曲げたりしないでください。また、机の脚などでゴム管を踏まないように注意してください。
・**ゴム管の三又分岐は、ガス漏れの危険があるので行わないでください**。
・ガス燃焼器具にゴム管が触れないようにしてください。
・調整器プラグのキャップは使用する時以外は必ずはめてください。
・ゴム管コンセントの継手は、調整器が動かないよう手で支えながら調整器プラグに差し込み「カチッ」と音がしたことを確認してください。

ゴム管の三又



## 設置

・**ガスボンベは有料レンタル器材以外に使用しないでください**。
・ガスボンベは**火気から 2m 以上離し、引換時に配布したヒモでガスボンベを机の脚にくくりつけて倒れないように固定してください**。
・振動で接続部分が緩むのを防ぐため、衝撃を与えないようにしてください。
・運搬する時は台車を使用しないでください。
・**調整器は外さないでください**。また、調整器プラグの接続部分はもろいため、物をぶつけたり、衝撃を与えたりしないでください。

・二口調整器を使用する時は、使用するガスコックのみを開いてください。
・調整器のコックは、寒い日などに安全装置が働いてガスが出ないことがあります。その場合は一度コックを閉じて、再度開いてください。
・火が消えた場合は、ガス漏れを防ぐために一度ガスボンベの元栓を閉めて、再度開いてください。
・使用後はガスボンベの元栓が完全に閉まっていることを確認してください。
・ガスは空気より重いため、物陰や低い場所にたまります。**ガス漏れした場合、下方の風通しを良くし、ほうきなどでガスを掃きだしてください**。
・設備不良の場合は、当委員会に連絡してください。

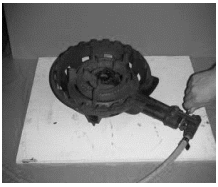
## 管理

・ガスボンベを使用する時は、安全弁がついていることを確認してください。
・**ガスボンベは絶対に室内に持ち込まないでください**。
・ガスボンベと固定用のヒモは企画実施場所に放置せず、必ず元栓が閉まっていることを確認し、毎日 P1 ライトコート（p.60 - p.61『構内図』参照）に 19：00（最終日は 18：00）までに返却してください。

## 使用手順

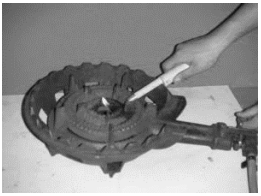
① ゴム管をさす調整器プラグのキャップを外し、ゴム管コンセントの継手を調整器のプラグにさして「カチッ」と音がしたことを確認します。

② ガス器具の元栓が閉まっていることを確認します。

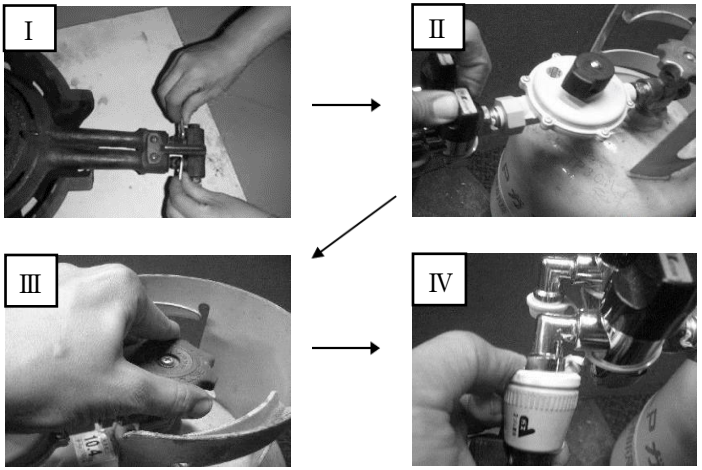


③ ガスボンベの元栓を反時計回りに少し回し、開栓します。次にゴム管がつないである調整器のコックもひねってください。
※全開にしても、調整器で調整しているためガスの出る量は増えません。

④ ガス器具のバーナー部分にチャッカマンで火をつけてから、コックをひねります。1ヵ所ずつ点火してください。なお、危険なため、ライターやマッチなどを使用して点火しないでください。
※チャッカマンは各団体で用意してください。



⑤ 使用後はガス器具の元栓（Ⅰ）、調整器のコック（Ⅱ）、容器バルブ（Ⅲ）を完全に閉めて、ゴム管コンセントの継手（Ⅳ）を外してください。



# 12. 作業場所・休憩場所

白門祭期間中は、**ヒルトップ**を作業場所または飲食スペース・休憩場所として利用することができます。

## 準備日

### 利用可能時間（ヒルトップ）

| 1 階（飲食スペース） | 2 階（作業スペース） | 3 階 | 4 階 |
|---|---|---|---|
| 11：00 ～ 18：00 | 11：00 ～ 18：00 | 封鎖 | 封鎖 |

### 利用上の注意事項

- **準備日は 2 階を企画準備の作業場所として、1 階を飲食スペースおよび休憩場所として利用することができます**。長時間の滞在はせず、作業が終わり次第直ちに退出してください。
- 演奏の練習などの大音量を出す行為や**調理を行うことはできません**。
- **ペンキの使用は禁止です**。
- **ヒルトップ 2 階では、水分補給を除く飲食はできません。飲食時には、ヒルトップ 1 階を利用してください**。
- 当委員会が見回りを行い、**利用用途と異なる行為を行っていた場合には退出を求めます**。
- **備品の破損、汚損、移動は絶対に行わないでください**。備品を破損、汚損してしまった場合は、当委員会に報告してください。
- 他団体も利用するため、必要最低限の場所で準備を行ってください。
- 利用後は、利用前と同様の状態に戻してください。

## 白門祭

### 利用可能時間（ヒルトップ）

| 1 階 | 2 階 | 3 階 | 4 階 |
|---|---|---|---|
| 9：00 ～ 18：00 | 9：00 ～ 18：00 | 封鎖 | 11：00 ～ 14：00 |

**※2 階フラット、カフェテリア、4 階和おんは 11 月 3 日（金）～ 11 月 5 日（日）のみの営業となります**。

### 利用上の注意事項

- **11 月 3 日（金）～ 11 月 5 日（日）はヒルトップ 1 階、2 階、4 階を飲食スペースおよび休憩場所として利用することができます**。
- **11 月 6 日（月）は 1 階、2 階のみを飲食スペースおよび休憩場所として利用することができます**。
- 当委員会が見回りを行い、**利用用途と異なる行為を行っていた場合には退出を求めます**。
- **備品の破損、汚損、移動は絶対に行わないでください**。備品を破損、汚損してしまった場合は、当委員会に報告してください。
- 利用後は、利用前と同様の状態に戻してください。

# 13. 企画実施教室・控室の開施錠

## 開施錠実施時間

### 企画実施教室の開施錠実施時間

準備日 11 月 2 日（木）
　開錠 13：00 から順次　施錠 19：00 から順次
白門祭 11 月 3 日（金） ～ 11 月 6 日（月）
　開錠 8：00 から順次　施錠 19：00 から順次
※上記時間に、当日使用するすべての企画実施教室の開施錠を当委員会が行います。
※開施錠は順次行うため、やむを得ず時間が前後する場合があります。

### 控室の開施錠実施時間

準備日 11 月 2 日（木）
　開錠 13：00 から順次　施錠 19：00 から順次
白門祭 11 月 3 日（金） ～ 11 月 6 日（月）
　室外企画・室内企画・C スクエア企画
　開錠 8：00 から順次　施錠 19：00 から順次
　ステージ企画
　開錠 9：00 から順次　施錠 19：00 から順次
※上記時間に、当日使用するすべての企画実施教室の開施錠を当委員会が行います。
※開施錠は順次行うため、やむを得ず時間が前後する場合があります。

## 注意事項

・開錠時間前と施錠時間後に教室に入ることはできません。
・企画を実施していない場合や教室が無人の場合でも、施錠を希望する連絡がない限り、施錠時間前に施錠は行いません。
・開錠後の一時的な施錠を希望する団体は本部プレハブまで来てください。
・白門祭期間中は大学構内で物品や貴重品の紛失・盗難などが頻発しています。特に貴重品は携帯するなどして責任を持って管理してください。紛失・盗難などについて、当委員会では一切の責任を負いかねます。

## 違反があった場合

・白門祭期間中に当委員会が企画実施教室と控室の見回りを行います。教室使用上の問題や食品衛生上の違反があった場合は直ちに施錠を行います。
・施錠時に教室使用上の問題や食品衛生上の違反があった場合は、翌日の企画実施教室と控室の開錠を行いません。

# 14. 控室

## 利用可能時間

準備日　11 月　2 日（木）
　　13：00 ～ 19：00
白門祭　11 月　3 日（金）　～ 11 月　6 日（月）
　ステージ企画
　　9：00 ～ 19：00
　室外企画、室内企画、C スクエア企画
　　8：00 ～ 19：00

## 利用上の注意事項

・準備日は「企画書」に記入した準備時間内のみ利用することができます。
・控室では企画を実施することができません。
・「控室用権利証」は利用する教室のドアの外側に掲示し、企画最終日の企画終了時まで外さないでください。
・演奏の練習などの大音量を出す行為はできません。
・**室内は火気厳禁です**。カセットコンロ、ガスバーナー、プロパンガス、電熱器（IH コンロ）、お香、ろうそくおよび炭火の使用はできません。また、喫煙はできません。
・アロマポットなど匂いの残るものは、火を使わないものであっても使用することができません。
・教卓、AV 卓を移動することはできません。
・原則として、机や椅子などの教室備品は教室外に移動させることができません。
・教室内のテレビや DVD プレイヤーなどを使用することはできません。
・控室を企画に関する用途以外で使用した場合は、利用停止などの措置を取る場合があります。
・控室で起きた違反は、その控室の利用が認められた団体の責任となります。**控室の貸し借りは同一団体内であっても絶対に行わないでください**。
・教室の大きさにより、控室は他の団体と共用になる場合があります。
・当委員会では物品や貴重品の紛失・盗難などについて一切の責任を負いかねます。

## 食品の保管について

控室での食品の保管については、既製品企画･景品を配布する企画と調理品企画で注意事項が異なります。既製品企画と景品を配布する企画は、p.18「既製品企画･飲食物の景品配布について」を参照してください。調理品企画は、p.22「夜間の大学構内での保管に関する注意事項」、p.23「保管に関する注意事項」、p.24「保存方法が特別な食材」を参照してください。

## 防災上の注意事項

・**室内は火気厳禁です**。カセットコンロ、電熱器（IH コンロなど）、お香、ろうそくおよび炭火の使用はできません。また、喫煙はできません。

・**消火器の前には一切荷物を置かないでください**。

## サークル室

サークル室利用については、Web ページ『参加団体の方へ』に掲載されている資料を参照してください。

# 15. 電源の使用

## 室内の電源

・企画実施時は「安全対策書」に記入した電気機器のみ使用することができます。「安全対策書」に記入していない電気機器を使用するために教室内や廊下などの電源を使用しないでください。各号館全体の停電につながるおそれがあります。

・**蛍光灯は取り外さないでください**。各号館全体の停電につながるおそれがあります。

・二重のタコ足配線（電源タップに別の電源タップをつないだ配線）は行わないでください。各号館全体の停電につながるおそれがあります。

・使用する電気機器の総アンペア（A）数を必ず調べ、以下の電気容量を超える電気機器は使用しないでください。

・大教室（3 号館）：20A
・大教室（8 号館）：10A
・中教室：20A（11 号館 2F は 10A）
・小教室：10A

※1A=100W を目安として計算してください。

・電気容量を超えた場合、ブレーカーが落ちて号館全体の停電につながるおそれがあります。ブレーカーが落ちてしまった場合は、直ちに本部プレハブに連絡してください。なお、復旧までには時間がかかります。

本部プレハブ　042-674-2899

# 16. マイク・プロジェクターの使用

## 注意事項

・「マイク・プロジェクター設置依頼書」を事前に提出した団体のみ、教室に備え付けのマイクおよびプロジェクターを使用することができます。また、**当日の依頼は一切認めることができません**。
・「マイク・プロジェクター設置依頼書」に記入した内容の変更は認められません。
・使用開始時間・終了時間に業者が企画実施場所に向かいます。**責任者または副責任者は必ず企画実施場所にいてください**。
※時間が前後する場合があります。
・「マイク・プロジェクター設置依頼書」に記入した使用終了時間よりも早く使用を終了する場合は、学生生活課に行き、撤去を依頼してください。

### マイクの使用に関する注意事項

・教室内で使用できるマイクには、「マイク・プロジェクター設置依頼書」に記載されているものの他に、持参したマイクも含まれます。**ただし、ワイヤレスマイクは使用することができません。**
・**貸し出すマイクには制限が伴うため、バンド系のサークルは持参したマイクを使用することを推奨します**。

### プロジェクターの使用に関する注意事項

・**「企画情報シート」（当冊子裏面）に記載されている時間以外にプロジェクターを使用することはできません**。
・プロジェクターをパソコンに接続するためのケーブルは各団体で用意してください。
・HDMIケーブルを使用する場合、音声が出力されないことがあります。音声が必要な場合は、音声ケーブルとの併用を推奨します。
・HDMIケーブルを使用することができる教室は以下の通りです。

| | |
|---|---|
| 3 号館 | 3114、3115、3152 ～ 3154、3156 ～ 3160、3251 ～ 3255、3257 ～ 3260、3351 ～ 3354、3453 ～ 3455、3551、3552 |
| 5 号館 | 5201 ～ 5203、5401 ～ 5408、5501 ～ 5508 |
| 7 号館 | 7302 ～ 7305、7401 ～ 7412、7501、7502、7509、7510 |
| 8 号館 | 8202 ～ 8208、8302、8303、8306 ～ 8308 |

# 17. 車輌入構

「車輌入構証」の発行を受けた団体のみ、車輌で入構することができます。「車輌入構証」は参加団体総会時に配布します。**白門祭期間中は、新規・追加の「車輌入構証」の発行はできません**。

## 車輌入退構可能時間

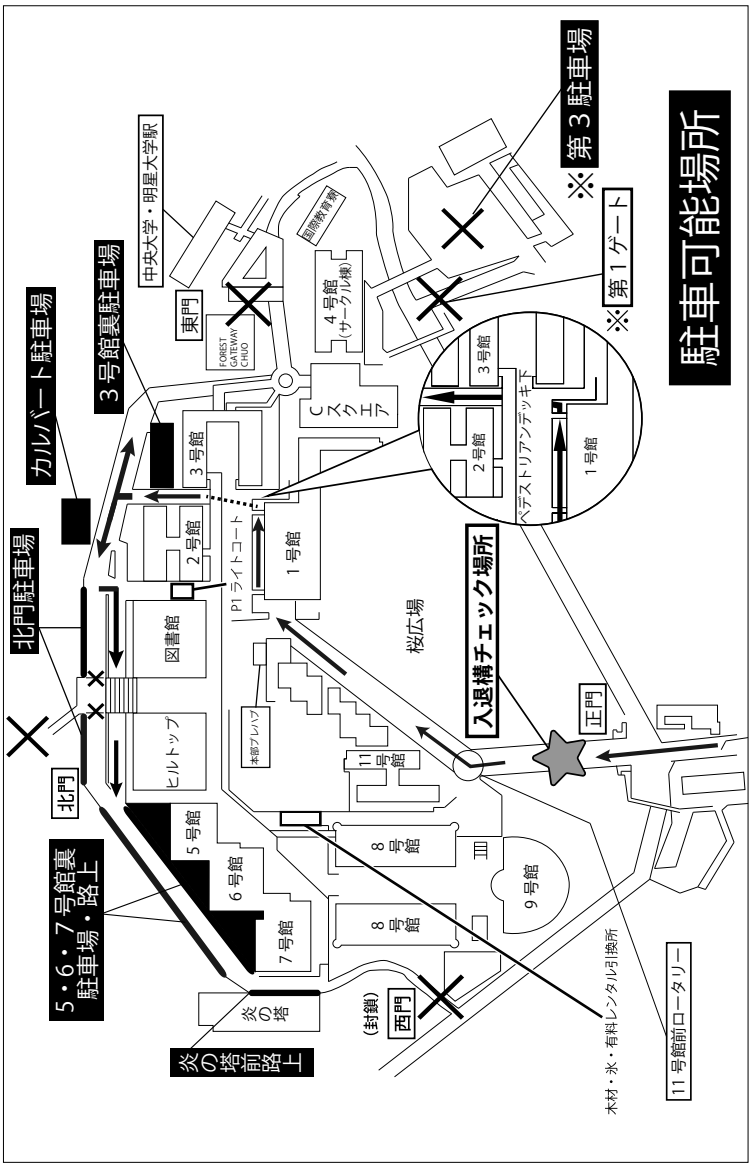
| | | |
|---|---|---|
| 準備日 | 11 月 2 日（木） | 11：00 ～ 20：00 |
| 白門祭 | 11 月 3 日（金） ～ 11 月 6 日（月） | 8：00 ～ 20：00 |

車輌入退構可能時間外に入退構や駐車をすることはできません。**車輌入退構可能時間は厳守してください**。

## 注意事項

車輌入構における違反があった場合は、車輌入構の権利が失われることがあるので注意してください。

- 入構時から退構時まで（駐車中を含む）「車輌入構証」がよく見えるようにダッシュボードの上に置いてください。
- **車輌入構後、責任者は入構受付を行ってください**。
- **1 枚の「車輌入構証」を複数の車輌で使いまわすことはできません。複数の車輌で使いまわさないでください**。
- 講演会などで出演者が車輌で来校する場合や、業者を利用して機材を搬入する場合も「車輌入構証」が必要となります。事前に「車輌入構証」を渡すようにしてください。
- タクシーは「車輌入構証」がなくても入退構することができます。
- 入退構可能時間内であれば何度でも入退構することができます。
- **正門以外からの入退構、11 号館前ロータリーでの駐車およびそれに準ずる行為、駐車可能場所以外での荷物の積み下ろしはできません**。
- 大学構内における二輪車の走行は禁止です。
- **大学構内における危険な走行は禁止です**。スピードの出しすぎやトラックの荷台に人を乗せる、一方通行を無視するなどの危険行為は絶対にしないでください。
- 各ゲートや駐車場の場所は「車輌入構証」の裏面に記載しています。
- **二輪車は必ず第 1 ゲートから入構し、第 3 駐車場に駐車してください**。
  **※二輪車で入構する場合でも第 3 駐車場に駐車したのち、モノレール口から入構し、責任者は入構受付を行ってください**。




・駐車可能場所は３号館裏駐車場、カルバート駐車場、北門駐車場、５・６・７号館裏駐車場・路上、炎の塔前路上です。

・**当日は正門からのみ入退構することができます。上記のルートで各駐車場へ向かってください。**

**※二輪車と許可された団体のみ第３駐車場に駐車することができます。**

# 18. 無料レンタル

## 貸出・返却時間

| | 11月 2日（木） | 11月 3日（金）<br>～ 11月 6日（月） |
|---|---|---|
| 貸出・返却時間 | 室外企画・ステージ企画<br>11：00 ～ 18：00<br>室内企画・Cスクエア企画<br>13：00 ～ 18：00 | 8：30 ～ 19：00 |
| 持ち物 | 学生証、企画情報シート（当冊子裏面） | |

## 物品の貸出・返却について

物品の破損、紛失や返却時間を超過した場合は、物品の弁償や無料レンタルの利用停止などの措置をとることがあるので注意してください。

・貸出は、本部プレハブ（p.60 - 61 構内図』参照）で行います。物品によって貸出・返却場所、注意事項が異なるので注意してください。
・雨天時も通常通り貸出を行います。
・物品は雨に濡らさないようにしてください。
・本部プレハブにて『企画情報シート（当冊子裏面）』を確認後、学生証と引換に物品貸与引換カードを渡し、貸出を実施します。
・室内企画で使用する物品は、企画実施最終日に返却してください。
**※学生証の返却のため、毎日企画実施終了後に本部プレハブに来てください**。
・物品を使用する前に必ず状態確認を行ってください。
・定期的に物品の個数や状態を確認してください。万が一、破損や紛失をした場合は、すぐに当委員会に連絡してください。
・返却の時や追加で物品を借りる場合は、物品貸与引換カードを持参してください。
・すべての物品の返却を確認後、学生証を返却します。

## 長机・パイプイスについて

| 物品名 | 貸出・返却場所 |
|---|---|
| 長机 | 本部プレハブ |
| パイプイス | |

・「企画書」で事前に申請した数を貸し出します。

・**室外企画、ステージ企画では、上記の物品を当日 19：00（準備日は 18：00）までに毎日返却してください**。

・今年度の室外企画（ペデストリアンデッキ下）では、長机 2 つ、パイプイス 3 脚を基本数として貸し出します。追加で借りたい場合は、本部プレハブにて当委員会に相談してください。

※原則として、「企画書」での追加申請がない場合は、基本貸出数より多く貸し出すことはできません。

・室外企画の長机の配置については、室外企画の『参加者必携本』p.38「企画実施場所」を参照してください。

## 申請を行わずに使用可能な物品（A 群）

| 物品名 | 最大貸出数 | 貸出・返却場所 |
|---|---|---|
| 清掃用具<br>（ほうき、ちりとり） | 各 1 | 本部プレハブ |
| リヤカー | 1 | |
| 耐熱ボード | 必要数 | |
| 消火クロス | 1 | |
| くぎぬき | 1 | |

※釘、かなづち、のこぎりなどの工具は各団体で用意してください。

・**火気を使用する調理品企画を実施する団体は、必ず耐熱ボードと消火クロスを借りてください。これらの物品は、当日 19：00 までに毎日返却してください**。

・**耐熱ボードを水で濡らすと破損しやすくなるため、水道では洗わず、乾いた雑巾などで軽く汚れを落としてから返却してください**。

・清掃用具（ほうき、ちりとり）、くぎぬき、リヤカーは、使用後直ちに本部プレハブへ返却してください。また、数に限りがあるので貸し出すことができない場合があります。

## 申請を行った団体のみ使用可能な物品（B 群）

事前に申請を行った団体のみ、以下の物品を借りることができます。

| 物品名 | 貸出・返却場所 |
|---|---|
| 展示用パネル（縦 1.8m×横 1.2m） | 本部プレハブ |
| 暗幕（縦 2.5m×横 2.6m） | |
| 延長コード（29m） | |
| ワイヤレスマイク・アンプセット | |
| ござ（6 畳敷） | |
| ござ（1 畳敷） | |
| 紅白幕（ナイロン：縦 1.6m×横 6.5m） | |
| 紅白幕（布：縦 1.6m×横 6.5m） | |

・**上記の表の物品は当委員会が指定した時間に本部プレハブで受取、返却をしてください**。
・展示用フックと展示用支柱の数は、企画実施当日に本部プレハブへ申請してください。
・ワイヤレスマイクの電池（単 3×1 本）とアンプセットの電池（単 2×10 本）は、各団体で用意してください。
・雨天時は、物品を濡らさないよう注意してください。

## 学友会備品について

・原則として、事前の申請がない場合は貸し出すことができません。
・当委員会が事前に指定した場所にて『企画情報シート（当冊子裏面）』を確認後、学生証と引換に貸出を実施します。
・物品を使用する前に必ず状態確認を行ってください。
・定期的に物品の個数や状態を確認してください。万が一、破損や紛失をした場合は、すぐに当委員会に連絡してください。
・山台や、図書館下の展示パネルなどの特殊物品の貸出は必ず当委員会立ち合いのもと行ってください。

# 19. 調理器材有料レンタル・各種購入物引換

事前に申請した団体のみ氷、テント、調理器材有料レンタル、ガスボンベ、木材引換を行うことができます。

## 氷・調理器材有料レンタル・ガスボンベ引換

**◆氷・有料レンタル器材**

| | 11月3日（金） | 11月4日（土） | 11月5日（日） | 11月6日（月） |
|---|---|---|---|---|
| 引換時間 | 8：45 ～ 11：00 | | | |
| 返却時間 | 17：00 ～ 19：00 | | | 16：00 ～ 18：00 |
| 引換場所 | 木材・氷・有料レンタル器材引換所 | | | |
| 必要書類 | 引換券（氷購入・テント有料レンタル器材） | | | |

※返却はテント・有料レンタル器材のみ行ってください。

**◆ガスボンベ**

| | 11月3日（金） | 11月4日（土） | 11月5日（日） | 11月6日（月） |
|---|---|---|---|---|
| 引換時間 | 8：45 ～ 11：00 | | | |
| 返却時間 | 17：00 ～ 19：00 | | | 16：00 ～ 18：00 |
| 引換場所 | P1 ライトコート | | | |
| 必要書類 | 引換券（ガスボンベ） | | | |

・氷の引換時と有料レンタル器材、ガスボンベの引換、返却時には、代金支払い時に発行する「引換券（氷購入・テント有料レンタル器材、ガスボンベ）」を持参してください。また、引換・返却時間を厳守してください。

・**有料レンタル器材、ガスボンベを破損、紛失した場合は全額弁償となります**。なお、不適切な方法での使用により器材を破損、紛失した団体は、翌日以降の貸出が停止となる場合があります。

・木材・氷・有料レンタル器材引換所、P1 ライトコートの場所は p.60 - p.61「構内図」を参照してください。

### 有料レンタルの器材返却

・**調理器材は毎日返却してください**。

・返却時は、洗剤を使用して有料レンタル器材の汚れをよく落としてください。**汚れが残っているものは再度洗ってもらう場合があります**。

・有料レンタル器材を洗い終わった後は、ふきんなどの柔らかい布類で水分を拭き取ってください。**新聞紙などの紙類は使用しないでください**。

・**洗剤やスポンジ、雑巾、ふきんなどは各団体で用意してください**。

・**水道の利用に関しては、p.25「水道の利用」を参照してください**。

## ガスボンベ

・**ガスボンベは有料レンタル器材以外に使用しないでください**。
・**ガスボンベは毎日返却してください**。
・ガスボンベの管理に関してはp.26 - p.31「火気の使用」を参照してください。
・チャッカマンは各団体で用意してください。
・**ガスボンベ引換時に配布するヒモでガスボンベを机の脚にくくりつけ固定してください**。

# 木材引換

| | |
|---|---|
| 引換日時 | 11月 2日（木）11：00 ～ 12：00 |
| 引換場所 | 木材・氷・有料レンタル器材引換所 |
| 必要書類 | 引換券（木材購入） |

・木材の引換時には、代金支払い時に発行する「引換券（木材購入）」を持参してください。また、引換の時間を厳守してください。
・木材・氷・有料レンタル器材引換所の場所はp.60 - p.61「構内図」を参照してください。

## 屋台に関する注意事項

・屋台の製作に必要な用具の一例は以下の通りです。用具は貸し出すことができないので、**各団体で用意してください**。

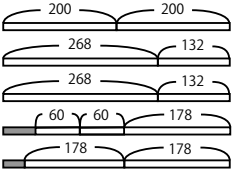
| |
|---|
| ・木材　・のこぎり　・かなづち　・メジャーまたは巻尺　・釘（適量） |

・屋台の組み立て時は、必ず釘を使用してください。
・釘は木材からはみ出さないようにしっかり打ち込んでください。
・屋台が高すぎると倒れやすくなり危険です。268cm を超えないように製作してください。次ページ図（p.45「屋台の作り方」）を参考に、安全に配慮して屋台を製作してください。
・完成した屋台はスパン内に収まるようにしてください。
・**蹴りや体当たりなどの危険行為によって屋台を解体しないでください**。
・**屋台の解体時は、くぎぬきを使用し、安全な方法で解体してください**。木材の釘や装飾品などはすべて取り除き、それらを指定されたエコステーション（p.48『ごみ処理』参照）に持ってきてください。くぎぬきは本部プレハブで貸し出しています。詳しくはp.40 - p.42「無料レンタル」を参照してください。
・倒壊防止のため、企画を実施していない時は屋台を倒しておいてください。
・屋台が倒れていない場合、当委員会が倒したり、移動、固定したりすることがあります。

# 屋台の作り方

## Step 1

① 角材を図のとおりに切り分け、角材 A ～ E のパーツを作る。
② 6.5cm の釘と 2.5cm の釘をそれぞれ適量用意しておく。
③ 組み立てている間にベニヤ板を装飾しておく。



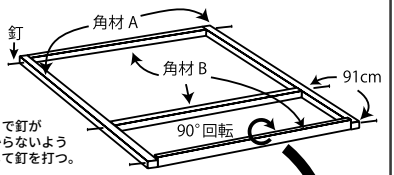

（単位：cm）

角材 C＋角材 C
角材 A＋角材 D
角材 A＋角材 D
余り＋角材 E＋角材 E＋角材 B
余り＋角材 B＋角材 B

**合計**
角材 A×2
角材 B×3
角材 C×2
角材 D×2
角材 E×2

## Step 2

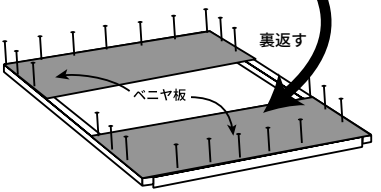
① 角材の幅の広い面を地面につけて、図のとおりに角材 A と B を配置する。
② 一番下の角材 B だけは狭いほうの面が地面につくように 90°回転させる。
③ 釘（6.5cm）を打ち固定する。




**※Step4 で釘がぶつからないよう注意して釘を打つ。**

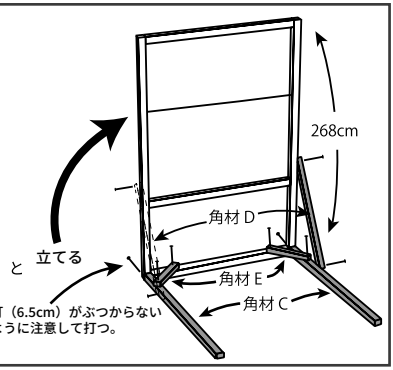
## Step 3

枠組を裏返し、Step2 の②で回転させた**角材 B が出っ張っていない方の面**に装飾したベニヤ板 2 枚を釘（2.5cm）で打ちつける。




## Step 4

① 板を地面から持ち上げ垂直に立て、左右からしっかり支えた状態で下の角に角材 C を打ちつける。
② 角材 C と角材 A の横から、図のように角材 D を打ちつける。
③ 一番下の角材 B と角材 C に、上から角材 E を図のように打ちつける。
④ 余った角材で連結部分を補強する。
⑤「掲示用権利証」と「露店等チェックリスト」と「防火用水・消火器配置図」を貼って完成。




**※釘（6.5cm）がぶつからないように注意して打つ。**

※「掲示用権利証」と「露店等チェックリスト」は、通路側の目立つ場所に掲示してください。

**※屋台の詳しい作り方は Web ページ『参加団体の方へ』に掲載される「屋台の作り方」を参照してください。**
**※この作り方はあくまで一例です。破損などについて当委員会では一切の責任を負いかねます。**

## 貸出テント

今年度より、**室外で調理品企画を実施する場合はテントのレンタルが必要になります**。飲食物を提供する団体は事前に申請をした後、テントとウエイトの引換を行ってください。

| | |
|---|---|
| 引換時間 | 11 月 3 日（金） ～ 11 月 6 日(月)<br>8：45 ～ 11：00 |
| 返却時間 | 11 月 3 日（金） ～ 11 日 5 日（日）<br>17：00 ～ 19：00<br>11 月 6 日（月）<br>16：00 ～ 18：00 |
| 引換場所 | 木材・氷・有料レンタル器材引換所 |
| 必要書類 | 引換券（テント有料レンタル器材） |

**※テント、ウエイトは各団体の企画最終日に返却してください**。

・室外で飲食物を販売する団体は、調理スペースまたは商品保管スペースにテントを設置してください。
・屋台の設置を希望する団体は、屋台を金銭授受スペースと商品提供スペースに使用する長机にのみ立てることができます。その場合、屋台と調理スペースまたは商品保管スペースとの間をなるべく離してください。
・長机・テントの配置については、室外企画の『参加者必携本』p.38「企画実施場所」を参照してください。
・テントには、構造要件を満たすための側壁を付ける必要があります。側壁は当委員会配布のビニールを使用してください。構造要件については、室外企画の『参加者必携本』p.44「既製品企画」、p.46「調理品企画」を参照してください。
※組み立て方に関する詳しい情報は Web ページを参照してください。

### テント取扱い時の注意事項

・テントの取扱い時は足元に落としたり、手や指を挟んだりなど、ケガをする恐れがあります。テントをしっかり持ち、手や指を挟まないよう設営、撤去作業を行ってください。
・テントは複数人で運んでください。
・天候不順に備え、テントの支柱すべてにウエイトをつけてください。
・通行の妨げや他団体への迷惑になるため、テントがスパンからはみ出ないようにしてください。
・テントに引火する可能性があります。細心の注意を払い使用してください。

・平らな場所でテントの設営を行ってください。
・周囲の人や物との接触に注意しながら、テントの設営、撤去作業を行ってください。
・テントの破損、汚損は絶対に行わないでください。万が一、テントを破損、汚損してしまった場合は、当委員会に報告してください。
・雨などによってテントが濡れてしまう環境を避けて保管してください。
・テントを破損、紛失した場合は全額弁償となります。なお、不適切な方法での使用により器材を破損、紛失した場合は、翌日以降の貸出が停止となる場合があります。
・企画を実施していない時は、テントを畳んでスパン内に保管してください。

# 20. ごみ処理

## エコステーションについて

・白門祭期間中、ごみの分別とリサイクルを促進するため、当委員会ではエコステーションを設置しています（p.60 - p.61『構内図』参照）。企画の実施によって生じるごみは、エコステーションでのみ回収しています。**すべてのエコステーションの利用可能時間は 19：00（準備日は 18：00）までです**。
・一部のごみは、特定のエコステーションでのみ回収しています。詳しくはごみ分別表を参照してください。
・各エコステーションには消火器が設置されています。

## ごみの分別に関する注意事項

・**ごみを捨てる場合は、分別してから持ってきてください**。
・**ごみを捨てる時に、重さなどでごみ袋が破れることが予想される場合は、ごみ袋を二重にしてください**。
・スプレー缶は必ず使い切り、ガス抜きをせずにエコステーションに持ってきてください。ビン・カンなどと混ぜないでください。
・缶詰の空き缶はビン・カンとは分別し、エコステーションで捨ててください。
・**木材の釘は必ずすべて抜いてください**。
・**木材と段ボールは 3 号館前、8 号館前のエコステーションでのみ回収しています**。
・段ボールはヒモでまとめて捨ててください。また、濡れや汚れの激しい段ボールは袋にまとめて可燃ごみとして捨ててください。
・**ペンキは水道に流さず、近くのエコステーションで捨ててください**。
・粗大ごみをエコステーションで回収することはできません。各団体で持ち帰って処分してください。
・分別方法が不明なごみは、エコステーションでごみ処理対象物であるかを確認し、対象のごみでなかった場合は各団体で持ち帰って処分してください。
・ごみ捨ては必要最低限の人数で来るようにしてください。
・ごみやごみ袋に触れる場合は使い捨てのビニール手袋を着用してください。
・ごみの処理をした後は必ず手をハンドソープでよく洗ってください。

## 廃油回収について

| | |
|---|---|
| ペール缶配布日時 | 11 月 2 日（木）13：00 ～ 15：00 |
| 配布場所 | 本部プレハブ横テント（1 号館側） |
| 必要書類 | 当日用ガイドブック（当冊子） |

・廃油回収を希望した団体は上記の日時にペール缶を受け取ってください。詳しい回収方法については、当委員会が配布したペール缶に貼られている説明を参照してください。

# ごみ分別表

## すべてのエコステーションで回収しています。

### 可燃ごみ

紙皿、紙コップ、
割り箸、つまようじ、
紙くず、ティッシュ など

### 不燃ごみ

プラスチック容器（「弁当がら」以外）、
アルミホイル、輪ゴム、養生テープ、
ビニール袋、アルコール消毒液の容器、
ビニール手袋 など

### 弁当がら

弁当容器（プラスチック製）、
プラスチックカップ、
インスタントラーメンの
カップ など

### ビン・缶

### ペットボトル

### カセットボンベ・スプレー缶

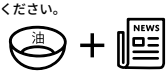
必ず使い切り、ガス抜きは
しないでください。
また、捨てる時はビン・缶
などと混ぜないでください。

### 廃油

廃油回収を申請していない団体で、
大量の廃油が発生した場合は
エコステーションにて回収します。

### 少量の油・粉もの

水道には流さずに、新聞紙に
含ませて可燃ごみとして捨て
てください。




### その他

電池、釘、金属、ライター など
それぞれ袋にまとめて捨てて
ください。

## 3 号館前・8 号館前の エコステーションでのみ 回収しています。

### 段ボール

ヒモでまとめて捨ててください。
※段ボールに貼り付いている紙や
テープなどの装飾物は、はがし
てから持ってきてください。
※濡れや汚れの激しい段ボールは
袋にまとめ、可燃ごみとして捨
ててください。

### 木材

釘をすべて抜いてから持ってきて
ください。
くぎぬきは本部プレハブで貸し出しています。

## 生協前・5 号館前水道、図書館前仮設水道でのみ 流すことができます。

### 大量の液体

汁ものや飲料、大量の水、墨汁や絵の具 など
※水道の利用については p.8「水道の利用」を
参照してください。
※ペンキは水道に流さず、エコステーションで
捨ててください。

※粗大ごみをエコステーションで回収することはできません。各団体で持ち帰って処分してください。
※分別方法が不明なごみは、エコステーションでごみ処理対象物であるかを確認し、対象のごみでなかった場合は各団体で持ち帰って処分してください。

# 21. 各企画実施日の片付け

## 全企画共通

・**控室を含め 20：00（準備日も同様）までに撤収を完了してください**。
・翌日の企画実施に支障がないように毎日片付けをし、清掃を行ってください。
・企画実施中に生じたごみは当日中に処分してください。ごみの分別方法については p.48「ごみ処理」を参照してください。
・清掃用具（ほうき、ちりとり）、くぎぬき、リヤカーは本部プレハブにて貸し出しています。ただし、数に限りがあるので貸し出せない場合があります。詳しくは p.40 - p.42「無料レンタル」を参照してください。
・工具などは、盗難防止のため企画実施場所に残さず、持ち帰るか控室で保管してください。残っている場合は当委員会で回収することがあります。
・飲食物を提供する企画における食品の保管方法については p.17 - p.24「食品衛生」を参照してください。

## 室外企画

・**割り当てられたスパン周辺が汚れていないか確認して、汚れている部分は必ず毎日清掃を行ってください**。
・**無料レンタル物品は当日 19：00（準備日は 18：00）までに返却してください**。
・**倒壊防止のため、企画を実施していない時はテントを畳み、屋台を倒してください**。
・有料レンタル器材については、**当日 19：00（最終日は 18：00）までに毎日**返却してください。

## 室内企画

・**各企画実施日の片付けや清掃および窓の施錠は、当日 19：00（準備日も同様）までに行ってください**。
・無料レンタル物品を借りている団体は、学生証の返却のため、毎日企画実施終了後に本部プレハブに来てください。

## ステージ企画

撤収時間も各企画に割り当てられた企画時間に含まれます。時間内に片付けを終えて撤収してください。

## Ｃスクエア企画

学友会から配布された「チェックリスト」を参考に企画実施場所を必ず元の状態に戻してください。

# 22. 企画最終日の片づけ

## 全企画共通

・**白門祭最終日の翌日から通常通り授業が開始されます。授業の実施に支障がないように、企画実施場所の片付けを行ってください**。
・**控室を含め 20：00 までに撤収を完了してください**。
・**企画実施場所や控室は十分に清掃を行ってください。黒板、机などの教室備品も清掃を行ってください**。その時に、装飾やポスター、権利証などを剝がして自宅で捨ててください。
・木材と段ボールは 3 号館または 8 号館前のエコステーション（p.60 - p.61『構内図』参照）で捨ててください。
・白門祭期間中に発生したごみの処理に関しては p.48「ごみ処理」を参照してください。
・企画で使用した工具などは企画実施場所や控室に放置せず、持ち帰ってください。なお、**企画最終日以降に残されていたものは白門祭最終日の 11 月 6 日（月）まで本部プレハブで保管した後、翌日の 11 月 7 日（火）に庶務課（p.60 - p.61『構内図』参照）に引き渡します**。

庶務課　042-674-2210

## 室外企画

・**蹴りや体当たりなどの危険行為によって屋台を解体しないでください。解体時にはくぎぬきを使用し、安全な方法で行ってください**。
・木材の釘は必ずすべて抜いてください。くぎぬきは本部プレハブにて貸し出しています。詳しくは p.40 - p.42「無料レンタル」を参照してください。
・白門祭最終日で企画を終了する団体は、スパンを区切っているガムテープを剝がしてください。また、割り当てられたスパン周辺も汚れていないか確認し、汚れている部分は清掃してください。
・**無料レンタル物品は 19：00 までに返却してください**。詳しくは p.40 - p.42「無料レンタル」を参照してください。
・油汚れや粉は落ちにくいので特に注意して清掃してください。

## 室内企画・控室を利用する企画

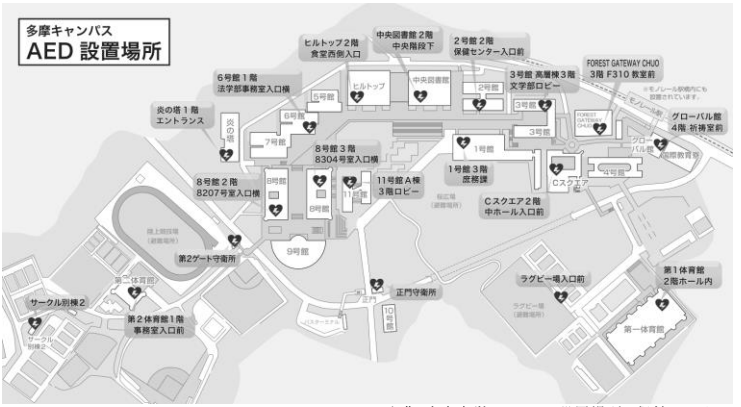
教室備品を元の状態に戻してください。 教室内の掲示や黒板などは、使用する前の状態に戻してください。

# 23. 緊急時の対応

## 病人・けが人

- **病人、けが人を発見した場合は、病状の程度に関わらず、必ず本部プレハブに連絡してください。当委員会がその後の行動を指示します**。
- **個人の判断で救急車を要請しても大学構内に入構することはできないため、要請しないでください。周囲にも救急車を要請しないよう呼びかけてください。当委員会が対応します**。
- 傷病者へ軽く肩をたたきながら声をかけ、必要に応じて AED の操作を行ってください。AED の設置場所については下記の図を参照してください。
- 本部プレハブには、軽度のけがなどに備えて救急箱を用意しています。

本部プレハブ　042-674-2899




出典：中央大学 “AED の設置場所” 保健センター

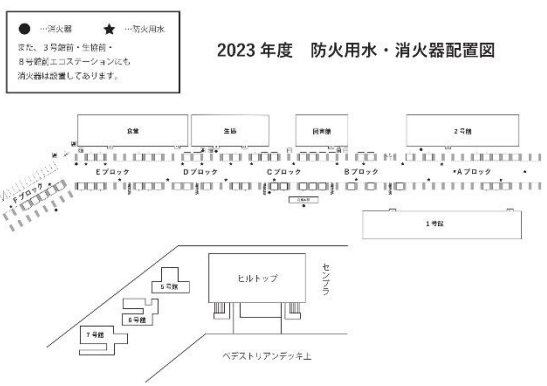
## 台風・豪雨

- 当日の朝 7：00 時点で気象庁の区分による多摩南部地域に暴風、大雨、洪水警報が発令されていると、白門祭が中止となる場合があります。当日の朝 7：00 以降に各警報が発令された場合や激しい落雷が予想される場合は、随時情報を発表します。また、白門祭を再開する場合も同様に、随時情報を発表します。
- 白門祭の開催について電話での対応はできません。白門祭実行委員会多摩事務局 LINE 公式アカウント、Web ページ、構内放送、本部プレハブなどで随時情報を発表します（p.62『INFORMATIONCORNER』参照）。

## 火災

火災発生 → 消火活動<br>周囲の人を退避 ＋ 本部プレハブに連絡

- **<u>個人の判断で消防車を要請しても大学構内に入構することはできないため、要請しないでください。周囲にも消防車を要請しないように呼びかけてください。当委員会が対応します</u>**。
- **<u>火災が発生した場合は、直ちに本部プレハブに連絡してください</u>**。また、消火活動を行うとともに、周囲の人に退避を呼びかけてください。
- 避難の指示があった場合は、指定された場所に避難してください（p.55『地震・火災が起きた場合の避難場所』参照）。また、盗難防止のため貴重品を携帯してください。
- 漏電するおそれがあるため、電気機器にはコンセントを抜いてから水をかけてください。
- 油から発火した場合は、素早く消火クロスを被せてください。爆発する危険性があるので、水は絶対に使用しないでください（p.26 - p.31『火気の使用』参照）。
- 煙が発生した場合は、煙を吸わないようにハンカチなどを口と鼻にあて姿勢を低くして避難してください。
- 室内で火災が発生した場合は近くにある消火器を使用して消火活動を行ってください。消火器がない場合は水をかけてください。ただし、消火不能の場合はドアを閉めて避難してください。
- 防火用水および消火器配置については以下の図を参照してください。



## 地震

・揺れが収まるまで身の安全を確保してください。
・避難の指示があった場合は、下記の「地震・火災が起きた場合の避難場所」を参照して指定された場所に避難してください。また、盗難防止のため貴重品を携帯してください。
・車での避難はしないでください。
・避難の時は落下物の他、地面の亀裂や陥没、隆起に注意してください。
・避難後には来場者にも声をかけ周囲の人同士で安否確認を行ってください。

### 室内企画・Ｃスクエア企画

来場者を引率し、**姿勢を低く保ちながら階段を使って建物の外に退避してください**。エレベーターは使用しないでください。

### 室外企画

・頭上に看板や蛍光灯がある場合は、そこから退避してください。
・緊急地震速報が発表された場合は直ちに火を消し、ガスの元栓を閉めてください。火を消す前に揺れが始まってしまった場合は一旦火元から離れ、揺れが収まってから火を消し、ガスの元栓を閉めてください。

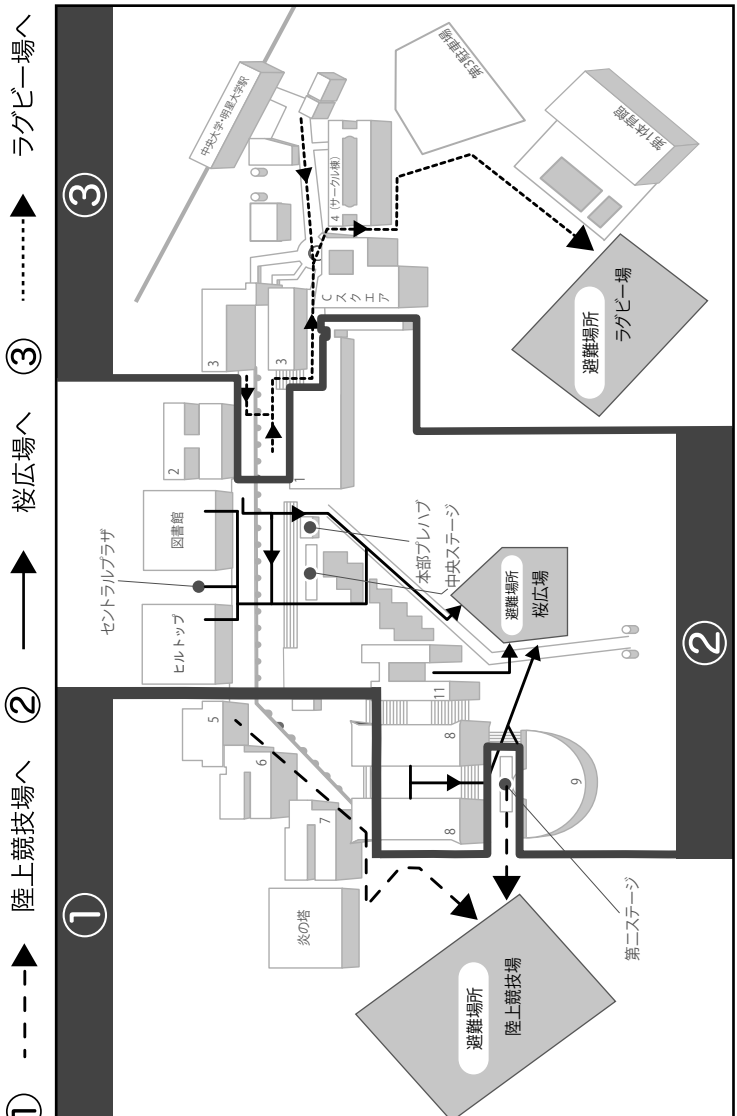
### ステージ企画

・ステージ後部の看板が倒壊するおそれがあるため、直ちに企画を停止しステージから離れてください。

### 地震・火災が起きた場合の避難場所

| 企画実施場所 | 避難場所 |
|---|---|
| A ブロック、1・2・3・4 号館、C スクエア | ラグビー場 |
| B・C・D・E ブロック、桜広場、中央ステージ、図書館、ヒルトップ、セントラルプラザ、8 号館、9 号館クレセントホール、11 号館 | 桜広場 |
| F ブロック、5・6・7 号館、第二ステージ、三角広場 | 陸上競技場 |

# 地震発生時の避難経路


① 陸上競技場へ
② 桜広場へ
③ ラグビー場へ
①
②
③
中央大学・明星大学駅
弓道場
体育館
4（サークル棟）
ビックホール
3
3
2
図書館
セントラルプラザ
ヒルトップ
本部プレハブ
中央ステージ
避難場所
桜広場
11
8
8
9
5
6
7
炎の塔
第二ステージ
避難場所
陸上競技場
避難場所
ラグビー場

# 24. 禁止事項一覧

| | 禁止事項 |
|---|---|
| | 食品衛生（p.17 – p.24『食品衛生』参照） |
| 1 | 既製品が床に直置きされている※1 |
| 2 | 食材が床に直置きされている※1 |
| 3 | 食材がむき出しの状態で保管されている※2 |
| 4 | 飲食物が直射日光に当たっている |
| 5 | 飲食物が雨に当たっている |
| 6 | パッケージに記載されている保管方法通りに飲食物を保管していない |
| 7 | 調理品を明らかに大量に作り置きしている |
| 8 | その他飲食物の保管方法に関する問題がある |
| 9 | 使い捨てのビニール手袋を着用せずに調理を行っている |
| 10 | 「飲食物提供許可願」に記入されていない調理を行っている |
| 11 | 食材を加熱調理をせずに提供している |
| 12 | 粉もののタネの混ぜ合わせを指定場所以外で行っている |
| 13 | 使い捨てでない容器、カトラリー（箸、スプーンなど）を使用して提供している |
| 14 | 控室などの企画実施場所以外で調理を行っている |
| 15 | 飲食物の歩き売りやデリバリーを行っている |
| 16 | 調理器材・容器包装が清潔な状態で保管されていない |
| 17 | 「飲食物提供許可願」に記入されていない飲食物を提供している |
| 18 | 刃物類の調理器材（包丁、調理用はさみ、ピーラーなど）を使用している |
| 19 | テントの側面がきちんと覆われていない |
| | 酒類・ノンアルコール飲料 |
| 20 | 酒類の摂取、持込、所持、販売および酒気帯び入構をしている |
| 21 | ノンアルコール飲料の摂取、持込、所持および販売をしている |
| | 火気（p.26 – p.31『火気の使用』参照） |
| 22 | 調理器材の大きさに対応する枚数の耐熱ボードを使用していない |
| 23 | 消火クロスを所持していない |
| 24 | 調理器材の大きさに対応する大きさの市販のL字型レンジガードを使用していない |
| 25 | 「防火用水・消火器配置図」を企画実施場所の目立つ場所に掲示していない |
| 26 | 不安定な場所に火気を設置している |
| 27 | 「火気」の項目に記載されている違反以外で火気を不適切な方法で使用している |
| | 調理器材 |
| 28 | 明らかに老朽化の激しいカセットコンロを使用している |
| 29 | カセットコンロを覆う大きさの調理器材を使用している |
| 30 | カセットコンロを2つ以上つなげて使用している |
| 31 | 火気を事前申告せず使用している |
| 32 | ガスボンベを使用後にP1ライトコート以外のところに放置している |
| 33 | 火気からガスボンベを2m以上離して固定して設置していない |
| 34 | 火気が可燃物（屋台の木材など）から15cm以上離れていない |

| | |
|---|---|
| 室内 | |
| 35 | 室内の塗装が剥がれる、または跡が残る展示や装飾をしている※3 |
| 36 | 控室内で演奏の練習など大音量を出す行為 |
| 37 | AV卓の移動をしている |
| 38 | 教室内の机の上に人や重いものが乗っている |
| 39 | 机や椅子を積み上げるなど危険な行為 |
| 40 | 窓やドアを塞ぐなどの防災の観点から問題のある行為 |
| 41 | 部屋を常時暗くするなどの安全上の観点から問題のある行為 |
| 42 | プロジェクターを許可なく使用している |
| 43 | 教室内で火気を使用している |
| 44 | 大学備品（机や椅子など）を紛失、破損させた |
| 45 | 当委員会の許可なく大学備品を移動している |
| 車輌（p.38『車輌入構』参照） | |
| 46 | 駐車可能場所以外で駐車、荷物の積み下ろしをしている |
| 47 | 入退構可能時間外に大学に入退構、駐車している |
| 48 | スピード違反・一方通行無視・荷台に人を乗せる等の危険走行をしている |
| 49 | 指定された入構場所以外から入退構している |
| 50 | 複数の車輌で「車輌入講証」を使いまわしている |
| 51 | ダッシュボードの上に「車輌入構証」が置かれていない |
| 宣伝行為（p.6 – p.7『全企画共通の禁止事項』参照） | |
| 52 | 白門プロムナード（p.60 – p.61『構内図』参照）での宣伝行為 |
| 53 | 拡声器を使用して企画の宣伝を行っている |
| 54 | 他団体の企画の実施に支障をきたす宣伝行為 |
| 54 | 来場者の体に触れるなどの強引な客引きを行っている |
| 55 | 許可のない場所でポスターを掲示している |
| レンタル品 | |
| 56 | 不適切な方法での無料レンタル物品・有料レンタル器材の使用 |
| 57 | 展示用パネルなど、倒れる危険性のある物品の足元を固定していない |
| 58 | 無料レンタル物品・有料レンタル器材を返却していない |
| 59 | 無料レンタル物品・有料レンタル器材を破損、紛失させた |
| 時間帯責任者（p.13 – p.14『時間帯責任者』参照） | |
| 60 | 「時間帯責任者証」をかけていない |
| 61 | 時間帯責任者が企画実施場所にいない |
| 62 | 時間帯責任者が義務を怠っている |

| その他 | |
|---|---|
| 63 | 芸能人やアニメキャラクターのイラスト（手描きを含む）や写真などを著作権者に無断で使用しての宣伝や販売企画をしている |
| 64 | 指定された喫煙所以外で喫煙をしている |
| 65 | 各種権利証を屋台や教室のドアに掲示していない |
| 66 | ステージ企画の企画実施時間を超えてのパフォーマンスを行っている |
| 67 | 「セッティング図（PA表）」通りにステージ企画を行っていない |
| 68 | 宝くじやカジノなどギャンブル性のある企画を実施している |
| 69 | 賞金制度を実施している |
| 70 | 19時以降に大音量を出している（演奏の練習やリハーサルを含む） |
| 71 | 抽選会で決定した場所以外で企画を実施している |
| 72 | 屋台のくぎが出ている |
| 73 | 屋台にブルーシートをかけている |
| 74 | 屋台・テントを危険な方法で解体している |
| 75 | 控室以外の場所に刃物や工具などを放置している |
| 76 | 危険物を取扱説明書通りに使用・管理していない |
| 77 | 持込禁止の危険物を持ち込んでいる |
| 78 | 「企画書」とは異なる内容の企画を実施している |
| 79 | 白門祭の実施に影響を与えかねない行為をしている |
| 80 | 『参加者必携本』『当日用ガイドブック（当冊子）』に記載されている禁止事項・注意事項を厳守していない |

・白門祭当日の入構受付時に「禁止事項一覧」の禁止事項から一部抜粋して作成した「団体用一発チェッカー」を配布します。

※1：段ボールやブルーシートの上であっても、決して地面の上には置かず、机の上などの地面から離れたところで保管してください。

※2：食材は清潔なビニール袋で包むなどして外気に触れさせないように保管してください。

※3：ガムテープや接着剤を使用すると壁の塗装が剝がれたり、跡が残ったりするおそれがあるので壁や床を装飾する場合は、必ず養生テープを使用してください。

# 25. 頻出違反事項

・p.56 - p.58「禁止事項一覧」の中から、過去の白門祭期間中に違反が頻出した禁止事項を下記にまとめました。

・白門祭期間の 1 日目・2 日目に違反が多く見られました。**企画を実施する前に、特に下記の禁止事項をよく確認してください**。

・**禁止事項に該当する行為を繰り返す団体は、企画を停止する場合があります**。

・**白門祭当日の入構受付時に「禁止事項一覧」の禁止事項から一部抜粋して作成した「団体用一発チェッカー」を配布しますので、必ず白門祭期間中も確認するようにしてください**。

## 昨年度頻出した違反事項一覧

### 室外企画・食品衛生に関する違反

| 事例 |
|---|
| 食材が床に直置きされている |
| **飲食物の保管方法に関する問題がある** |
| 使い捨てのビニール手袋を着用せずに調理を行っている |
| **調理器材・容器包装が清潔な状態で保管されていない** |
| 掲示用・控室用・サークル室用権利証を屋台や教室のドアに掲示していない |

・食材は地面や床に直置きせず、机や椅子の上など地面から離れたところで保管してください。

・調理器材・容器包装が清潔な状態で保管されていない場合は、当委員会が回収します。

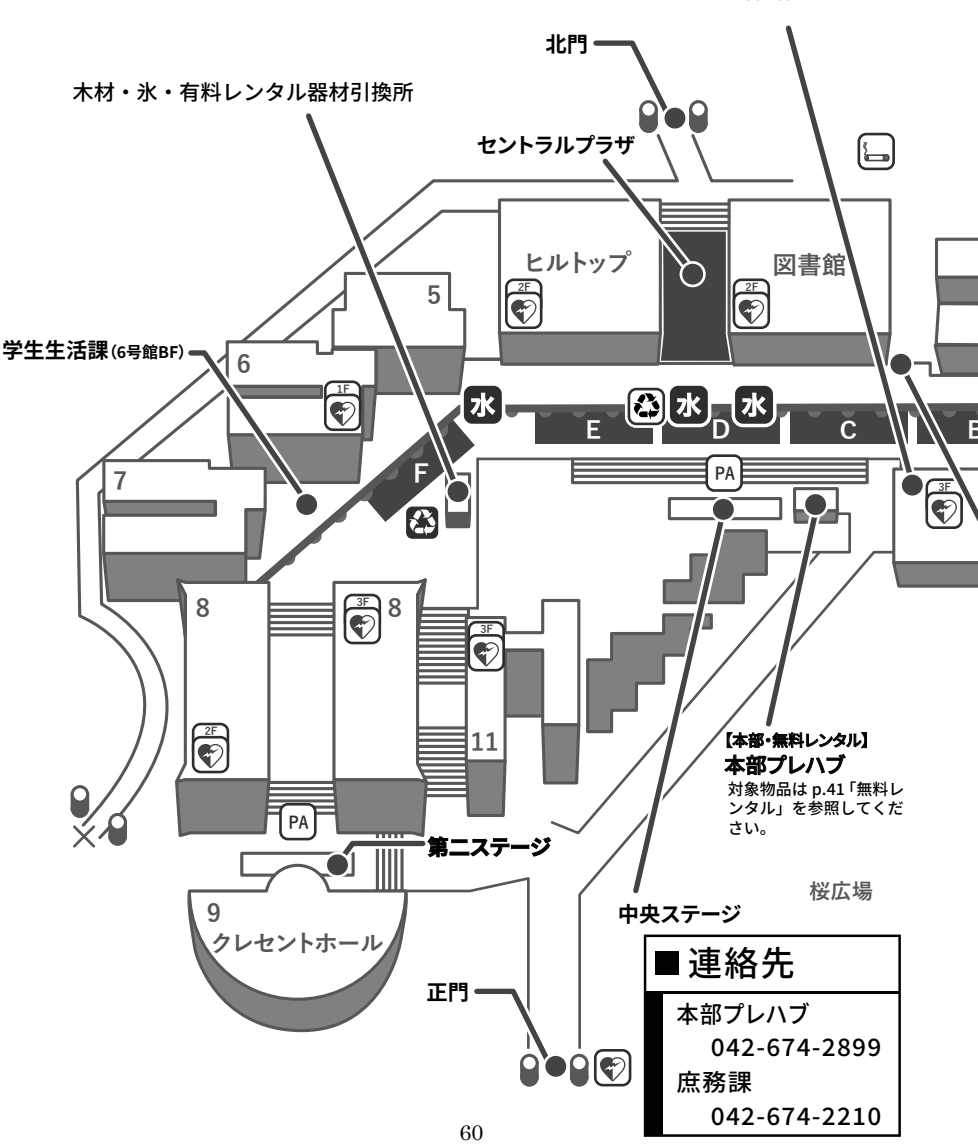
### 室内企画・控室に関する違反

| 事例 |
|---|
| **「時間帯責任者証」をかけていない** |
| 掲示用・控室用・サークル室用権利証を教室のドアに掲示していない |
| 控室以外の場所に刃物や工具などを放置している |

・時間帯責任者は担当する時間帯において、「時間帯責任者証」を必ず首にかけるようにしてください。

・控室以外の場所に工具が放置されていた場合、安全対策・盗難防止のため、当委員会が回収します。企画実施場所に残さず、持ち帰るか、控室に危険のないように保管してください。

# ■構内図


【遺失物管理】
庶務課
白門祭最終日の翌日以降、落し物は庶務課へ問い合わせてください。
北門
木材・氷・有料レンタル器材引換所
セントラルプラザ
ヒルトップ
図書館
5
2F
2F
学生生活課(6号館BF)
6
1F
水
水
水
E
D
C
B
7
F
PA
3F
8
3F
8
3F
2F
11
【本部・無料レンタル】
本部プレハブ
対象物品は p.41「無料レンタル」を参照してください。
PA
第二ステージ
桜広場
9
クレセントホール
中央ステージ
正門
■連絡先
本部プレハブ
042-674-2899
庶務課
042-674-2210

【室外企画】

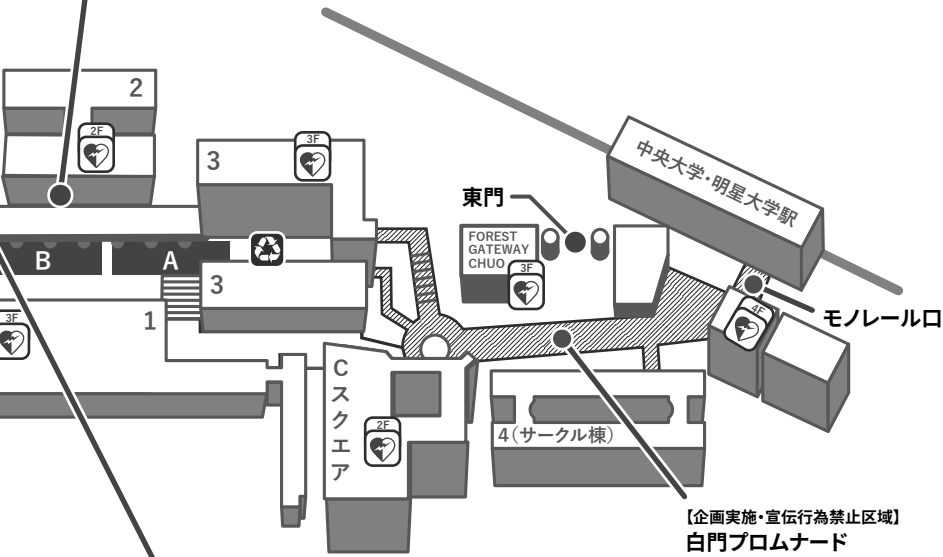
# 企画実施場所について

- A ブロック：3 号館前から 2 号館前まで
- B ブロック：2 号館前から図書館前まで
- C ブロック：図書館前
- D ブロック：生協前
- E ブロック：ヒルトップ前
- F ブロック：5 号館前から 6 号館前まで

**【緊急時の対応】**

**保健センター（2 号館 2 階）**

けが人などが出た場合は p.52「緊急時の対応」を参照してください。

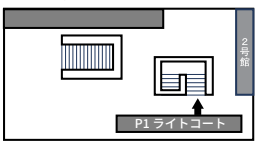



**【企画実施・宣伝行為禁止区域】**

**白門プロムナード**

## ■P1 ライトコート

ガスボンベを保管する場所です。図書館 1F エレベーターと 2 号館の間にある階段を下りて通路左手側にあります。




## ■ 各アイコンの説明

水 …… **水道の場所**

使用上の注意事項に関してはp.25「水道の利用」を参照してください。

… **エコステーション（消火器配置場所）**

詳細についてはp.49「ごみ分別表」を参照してください。

…可燃ごみや不燃ごみなどの回収を行っているエコステーション

…上記のごみの他、木材、段ボールの回収を行っているエコステーション

…… **喫煙所**

指定した場所以外での喫煙を禁止します。

PA …… **ステージPA席**

詳細についてはp.4「各種サービス」を参照してください。

…… **AED（自動体外式除細動器）**

# INFORMATION CORNER

## LINE公式アカウント

https://lin.ee/68Ef4C3

■白門祭に関する質問対応などを行います。
企画の責任者の方は必ず登録してください。
■QR コードを読み取って「第57回白門祭実行委員会
多摩事務局」を友達に追加すれば登録は完了です。

## Web ページ

https://hakumonsai.com/

白門祭　検索

■企画実施場所の変更があった場合や、悪天候の場合の
白門祭の実施の有無など、白門祭当日の情報をお伝え
します。
■その他にも企画の実施に役立つ情報を写真やイラスト
付きで公開しています。

## X(旧Twitter)

@hakumonsai

■リアルタイムな情報を随時発信しています。
ぜひフォロー・リツイートをお願いします！

@hakumon_dantai

■白門祭参加団体の皆様に必要な情報を発信する
参加団体用アカウントもございます。
そちらもぜひご確認ください！

## Instagram

@hakumonfes_chuo

■写真を通じた、ホットな情報を発信していきます。
ぜひフォロー・いいねをお願いします！

MEMO

MEMO

# 持ち物チェックリスト

## 企画の実施に必要なもの

- □　当日用ガイドブック（当冊子）※
- □　学生証
- □　時間帯責任者証※
- □　クーラーボックス、氷または保冷剤（飲食物を提供する団体のみ）
- □　市販のＬ字型のレンジガード（火気を使用する団体のみ）
- □　掲示用権利証（室外・室内企画のみ）※
- □　企画書のコピー
- □　飲食物提供許可願のコピー（飲食物を提供する団体のみ）
- □　安全対策書のコピー（該当団体のみ）
- □　団体用一発チェッカー
- □　その他企画の実施に必要なもの（のこぎり、かなづち、メジャー、釘、チャッカマン、洗剤、スポンジ、雑巾、ふきん、ごみ袋など）

## 申請した団体のみ必要なもの

- □　控室用権利証※
- □　サークル室用権利証※
- □　車輌入構証※
- □　引換券（氷購入・テント有料レンタル器材、ガスボンベ）
- □　引換券（木材購入）
- □　企画コンテスト参加証※

※これらを破損、紛失した場合は本部プレハブで再発行することができます。


第 57 回白門祭　当日用ガイドブック

2023 年 10 月 16 日発行

【編集】

中央大学白門祭実行委員会多摩事務局

委員長（多摩）　茂木宏太

多摩事務局長　岡澤優人

総務部　編集部　事業部　編成部

【発行】

中央大学白門祭実行委員会多摩事務局

〒192 - 0393　東京都八王子市東中野 742 - 1 中央大学内 4 号館 4208 号室

MAIL：hakumonsai@gmail.com

印刷　システム印刷

※乱丁・落丁は取り換えますので当委員会に連絡してください。

第57回白門祭

# 企画情報シート

| 企画番号 | |
|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 企画名 | | 団体名 | |
| 責任者氏名（カタカナ） | | 責任者携帯番号 | ー　ー |
| 準備・撤収時間 | :　～　: | 企画実施時間 | :　～　: |
| 準備時間（準備日） | :　～　: | 企画実施場所 | |
| 火気の使用 | あり　・　なし | 車輌入構 | あり　・　なし |

| | 11/2 | 11/3 | 11/4 | 11/5 | 11/6 |
|---|---|---|---|---|---|
| 企画実施日 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 企画分類 | 室外・室内・ステージ・Cスクエア |

| 控室 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 控室場所 | | | | | |
| あり・なし | 11/2 | 11/3 | 11/4 | 11/5 | 11/6 |
| | | | | | |

| サークル室 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| サークル室場所 | | | | | |
| あり・なし | 11/2 | 11/3 | 11/4 | 11/5 | 11/6 |
| | | | | | |

| マイク・プロジェクター | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11/2 | 11/3 | 11/4 | 11/5 | 11/6 | リハーサル時の使用時間 | :　～　: |
| | | | | | 企画実施時の使用時間 | :　～　: |

| 無料レンタル | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 物品名 | 数 | 11/2 | 11/3 | 11/4 | 11/5 | 11/6 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 備考記入欄 |
|---|
| |

※企画情報シートに記載されていることを厳守してください。